

平成 27 年度血液製剤使用実態調査データ集

2016 年 3 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

【1】輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

回答数(集計対象施設数)・回収率	05
1) 基本項目について(必須項目)	06
2) 医療機関の特長および管理体制について	08
3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)	18
4) 輸血検査実施状況について	24
5) 輸血前検体保管の状況について	36
6) 輸血後の検体保管状況について	37
7) 輸血前感染症検査の実施状況について	39
8) 輸血後感染症検査の実施状況について	42
9) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について	44
10) 輸血業務のシステム化について	49
11) 輸血安全対策について	50
12) 輸血副作用の報告体制について	51
13) 輸血製剤の適正使用について	53
14) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について	56
15) 輸血を実施した患者数について	58
16) 日赤血液製剤の使用実績について	59
【特別集計:全血製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	61
【特別集計:全血製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	61
【特別集計:赤血球製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	66

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	66
【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	74
【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋(本)数】	75
【特別集計：血小板製剤の病棟使用総単位数と総袋(本)数】	75
【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	76
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した使用総単位数と総袋(本)数】	79
【特別集計：LR-480 の使用総単位数と総袋(本)数】	79
【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	80
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋(本)数】	80
【特別集計：LR-480 の廃棄総単位数と総袋(本)数】	81
【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	81
【特別集計：病床数あたりの日赤製剤使用量】	82
17) 血液照射について	82
18) FFP 融解後の使用期限について	84
19) 外来輸血マニュアルについて	86
20) 病院外(介護施設・在宅)輸血について	89
21) 大量出血時の輸血について	94
22) 自己血製剤使用の実績について	96
【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	99
【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋(本)数】	99
【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】	99

23) 血漿分画製剤の使用実績について	106
【特別集計：病床数あたりの血漿分画製剤使用量】	116
24) インフォームド・コンセントの実施について	117
25) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査	120
26) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)	135

平成 27 年度血液製剤使用実態調査データ集

2016 年 03 月 31 日

回答数（集計対象数）

（１）アンケート依頼送付施設数

10211 施設

返却・辞退の施設数

45 施設

（２）アンケート対象施設数

10166 施設

輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設

5261 施設（51.75%）

内訳

Web 3665 施設（69.66%）

手書き 1596 施設（30.34%）

病床数別回収率

番号	発送時の病床数	発送数	回収数	回収率
1	0 床	2313	744	32.17%
2	1 床～19 床	1813	804	44.35%
3	20 床～99 床	2900	1542	53.17%
4	100 床～199 床	1554	979	63.00%
5	200 床～299 床	582	408	70.10%
6	300 床～399 床	453	311	68.65%
7	400 床～499 床	259	189	72.97%
8	500 床～599 床	133	106	79.70%
9	600 床～699 床	89	77	86.52%
10	700 床～799 床	45	37	82.22%
11	800 床～899 床	28	26	92.86%
12	900 床～999 床	17	14	82.35%
13	1000 床以上	25	24	96.00%
14	全体	10211(※1)	5261	51.52%(※2)

(※1) 返却・辞退の施設数も含んでいます。

(※2) 発送数に返却・辞退の施設数を含んでいるため、集計対象数の回収率とは若干異なります。

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須入力)

1-1.病床数を記入して下さい(必須入力)

《全施設対象必須設問》

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	831	15.80%
2	1 床～19 床	871	16.56%
3	20 床～99 床	1547	29.41%
4	100 床～199 床	893	16.97%
5	200 床～299 床	364	6.92%
6	300 床～399 床	297	5.65%
7	400 床～499 床	174	3.31%
8	500 床～599 床	108	2.06%
9	600 床～699 床	77	1.46%
10	700 床～799 床	35	0.67%
11	800 床～899 床	27	0.51%
12	900 床～999 床	15	0.29%
13	1000 床以上	22	0.42%
	回答施設合計	5261	

1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

《全施設対象必須設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	23	0.63%	2	0.42%	81	28.52%	106	2.01%
2	大学病院の分院	0	0.00%	13	0.35%	16	3.40%	14	4.93%	43	0.82%
3	国立病院機構・医療センター	1	0.12%	41	1.12%	55	11.68%	20	7.04%	117	2.22%
4	公立・自治体病院	6	0.72%	393	10.69%	141	29.94%	75	26.41%	615	11.69%
5	社会保険関連病院	1	0.12%	19	0.52%	9	1.91%	4	1.41%	33	0.63%
6	医療法人関連病院	204	24.55%	1675	45.58%	139	29.51%	41	14.44%	2059	39.14%
7	個人病院	56	6.74%	388	10.56%	5	1.06%	2	0.70%	451	8.57%
8	診療所	543	65.34%	830	22.59%	0	0.00%	0	0.00%	1373	26.10%
9	その他	20	2.41%	293	7.97%	104	22.08%	47	16.55%	464	8.82%
	回答施設合計	831		3675		471		284		5261	

1-3. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、輸血用血液製剤(日赤製剤・自己血製剤 等)、血漿分画製剤を使用しましたか(必須入力)

《全施設対象必須設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	両方とも使用した	146	17.57%	2409	65.55%	449	95.33%	280	98.59%	3284	62.42%
2	輸血用血液製剤のみ使用した	468	56.32%	948	25.80%	11	2.34%	0	0.00%	1427	27.12%
3	血漿分画製剤のみ使用した	22	2.65%	51	1.39%	4	0.85%	0	0.00%	77	1.46%
4	両方とも使用しなかった	195	23.47%	267	7.27%	7	1.49%	4	1.41%	473	8.99%
	回答施設合計	831		3675		471		284		5261	

【特別集計】

1-4 からの設問は下記の施設が対象になります。

0 床	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
636 施設	3408 施設	464 施設	280 施設	4788 施設

2) 医療機関の特長および管理体制について

1-4. 貴施設は DPC 取得病院ですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	8	1.33%	575	17.58%	381	83.19%	267	97.45%	1231	26.73%
2	いいえ	565	93.85%	2599	79.46%	76	16.59%	7	2.55%	3247	70.51%
3	わからない	29	4.82%	97	2.97%	1	0.22%	0	0.00%	127	2.76%
	回答施設合計	602		3271		458		274		4605	

1-5. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、全麻手術を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	11	1.81%	1744	53.56%	425	94.24%	272	97.84%	2452	53.39%
2	いいえ	597	98.19%	1512	46.44%	26	5.76%	6	2.16%	2141	46.61%
	回答施設合計	608		3256		451		278		4593	

全麻手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	8	6	249	49.88	399	82.00
1～299 床	1434	1	4486	298.93	428663	411.72
300～499 床	303	4	4943	1484.83	449905	894.39
500 床以上	215	97	11519	3744.09	804980	1807.68
全体	1960	1	11519	859.16	1683947	1345.62

1-6. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、心臓手術を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	106	3.23%	144	31.93%	234	85.09%	484	10.50%
2	いいえ	608	100.00%	3171	96.77%	307	68.07%	41	14.91%	4127	89.50%
	回答施設合計	608		3277		451		275		4611	

心臓手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	94	1	557	108.46	10195	111.81
300～499 床	109	3	1248	147.58	16086	187.60
500 床以上	187	3	2117	270.27	50541	294.71
全体	390	1	2117	196.98	76822	243.82

1-7. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、造血幹細胞移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	20	0.61%	75	16.52%	186	68.63%	281	6.14%
2	いいえ	598	100.00%	3236	99.39%	379	83.48%	85	31.37%	4298	93.86%
	回答施設合計	598		3256		454		271		4579	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	20	1	53	11.95	239	15.31
300～499 床	62	1	71	9.89	613	14.28
500 床以上	155	1	150	23.86	3698	23.19
全体	237	1	150	19.20	4550	21.54

1-8. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、臓器(腎・肝・心・膵)移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	33	1.03%	27	6.09%	97	36.88%	157	3.49%
2	いいえ	589	100.00%	3170	98.97%	416	93.91%	166	63.12%	4341	96.51%
	回答施設合計	589		3203		443		263		4498	

1-9. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、腎臓移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			16	64.00%	25	92.59%	91	95.79%	132	89.80%
2	いいえ			9	36.00%	2	7.41%	4	4.21%	15	10.20%
	回答施設合計			25		27		95		147	

腎臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	11	1	50	8.82	97	14.37
300～499 床	17	1	22	7.29	124	7.29
500 床以上	73	1	104	12.81	935	16.68
全体	101	1	104	11.45	1156	15.31

1-10. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、肝臓移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			4	14.81%	3	11.54%	35	36.84%	42	28.38%
2	いいえ			23	85.19%	23	88.46%	60	63.16%	106	71.62%
	回答施設合計			27		26		95		148	

肝臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	1	3	3	3.00	3	
500 床以上	27	1	56	11.48	310	14.45
全体	28	1	56	11.18	313	14.27

1-11. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、心臓移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			5	18.52%	1	3.85%	7	7.37%	13	8.78%
2	いいえ			22	81.48%	25	96.15%	88	92.63%	135	91.22%
	回答施設合計			27		26		95		148	

心臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	4	2	16	7.25	29	6.40
全体	4	2	16	7.25	29	6.40

1-12. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、脾臓移植を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3	10.71%	1	3.85%	9	9.47%	13	8.72%
2	いいえ			25	89.29%	25	96.15%	86	90.53%	136	91.28%
	回答施設合計			28		26		95		149	

脾臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上						
全体						

1-13. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に、血漿交換を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	0.69%	142	4.50%	204	46.15%	246	89.45%	596	13.40%
2	いいえ	573	99.31%	3011	95.50%	238	53.85%	29	10.55%	3851	86.60%
	回答施設合計	577		3153		442		275		4447	

血漿交換件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	3	3	40	17.00	51	20.07
1～299 床	123	1	657	14.05	1728	60.95
300～499 床	173	1	82	9.80	1696	14.30
500 床以上	205	1	692	53.42	10951	88.34
全体	504	1	692	28.62	14426	67.55

1-14. 救急指定病院ですか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	2.04%	936	74.05%	401	88.52%	261	94.91%	1599	78.34%
2	いいえ	48	97.96%	328	25.95%	52	11.48%	14	5.09%	442	21.66%
	回答施設合計	49		1264		453		275		2041	

1-15. 問 1-14 で「(1) はい」を選択した場合、救急医療の体制は何ですか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一次救急	0	0.00%	92	10.01%	12	3.02%	5	1.93%	109	6.91%
2	二次救急	1	100.00%	806	87.70%	329	82.66%	86	33.20%	1222	77.49%
3	三次救急	0	0.00%	21	2.29%	57	14.32%	168	64.86%	246	15.60%
	回答施設合計	1		919		398		259		1577	

1-16. 輸血検査を行っている部門はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	3	0.51%	94	2.90%	121	26.71%	182	66.18%	400	8.77%
2	検査部門	128	21.77%	2193	67.58%	322	71.08%	93	33.82%	2736	59.99%
3	院外の検査機関に委託	411	69.90%	824	25.39%	6	1.32%	0	0.00%	1241	27.21%
4	その他	46	7.82%	134	4.13%	4	0.88%	0	0.00%	184	4.03%
	回答施設合計	588		3245		453		275		4561	

1-17. 輸血用血液製剤を管理している部門はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	9	1.58%	124	3.83%	121	26.89%	190	68.59%	444	9.79%
2	検査部門	136	23.94%	1914	59.06%	312	69.33%	83	29.96%	2445	53.90%
3	院外の検査機関に委託	101	17.78%	213	6.57%	1	0.22%	0	0.00%	315	6.94%
4	その他	322	56.69%	990	30.55%	16	3.56%	4	1.44%	1332	29.37%
	回答施設合計	568		3241		450		277		4536	

1-18. 輸血検査と輸血用血液製剤を一元管理していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	229	41.26%	2076	65.00%	424	93.60%	270	97.47%	2999	66.96%
2	一元管理できてない	326	58.74%	1118	35.00%	29	6.40%	7	2.53%	1480	33.04%
	回答施設合計	555		3194		453		277		4479	

1-19. 輸血責任医師（輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師）はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	19	3.25%	74	2.28%	54	11.82%	113	40.65%	260	5.69%
2	いる（兼任）	145	24.79%	1638	50.45%	368	80.53%	160	57.55%	2311	50.60%
3	いない	421	71.97%	1535	47.27%	35	7.66%	5	1.80%	1996	43.70%
	回答施設合計	585		3247		457		278		4567	

1-20. 問 1-19 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は、日本輸血・細胞治療学会認定医ですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.62%	34	2.04%	35	8.39%	120	44.28%	190	7.56%
2	いいえ	160	99.38%	1629	97.96%	382	91.61%	151	55.72%	2322	92.44%
	回答施設合計	161		1663		417		271		2512	

1-21. 貴施設に、学会認定 臨床輸血看護師はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	58	1.82%	62	14.03%	111	40.51%	231	5.17%
2	いない	575	100.00%	3121	98.18%	380	85.97%	163	59.49%	4239	94.83%
	回答施設合計	575		3179		442		274		4470	

1-22. 貴施設に、学会認定 アフェレーシスナースはいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	10	0.31%	5	1.13%	32	11.68%	47	1.05%
2	いない	580	100.00%	3168	99.69%	439	98.87%	242	88.32%	4429	98.95%
	回答施設合計	580		3178		444		274		4476	

1-23. 貴施設に、学会認定 自己血輸血看護師はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	58	1.82%	61	13.56%	91	33.58%	210	4.67%
2	いない	585	100.00%	3128	98.18%	389	86.44%	180	66.42%	4282	95.33%
	回答施設合計	585		3186		450		271		4492	

1-24. 貴施設に臨床検査技師はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	240	40.47%	2609	80.06%	455	99.56%	278	100.00%	3582	78.09%
2	いいえ	353	59.53%	650	19.94%	2	0.44%	0	0.00%	1005	21.91%
	回答施設合計	593		3259		457		278		4587	

1-25. 輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	4	1.70%	137	5.31%	232	51.33%	242	87.68%	615	17.35%
2	いる（兼任）	78	33.19%	1673	64.82%	206	45.58%	32	11.59%	1989	56.12%
3	いない	153	65.11%	771	29.87%	14	3.10%	2	0.72%	940	26.52%
	回答施設合計	235		2581		452		276		3544	

1-26. 貴施設に認定輸血検査技師はいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	3	1.27%	132	5.15%	203	45.01%	236	85.20%	574	16.27%
2	いない	233	98.73%	2431	94.85%	248	54.99%	41	14.80%	2953	83.73%
	回答施設合計	236		2563		451		277		3527	

1-27. アルブミン製剤（血漿タンパク製剤も含む）を管理している部門はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	17	3.45%	87	2.78%	83	18.32%	115	41.52%	302	6.93%
2	薬剤部門	203	41.18%	2506	79.96%	337	74.39%	126	45.49%	3172	72.80%
3	その他	273	55.38%	541	17.26%	33	7.28%	36	13.00%	883	20.27%
	回答施設合計	493		3134		453		277		4357	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-27 その他詳細.xlsx を参照

1-28. 免疫グロブリン製剤を管理している部門はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	15	3.25%	50	1.62%	7	1.54%	16	5.76%	88	2.06%
2	薬剤部門	189	41.00%	2553	82.78%	440	96.70%	257	92.45%	3439	80.39%
3	その他	257	55.75%	481	15.60%	8	1.76%	5	1.80%	751	17.55%
	回答施設合計	461		3084		455		278		4278	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-28 その他詳細.xlsx を参照

1-29. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の使用状況を輸血(検査)部門が把握しています

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	16	38.10%	820	65.55%	390	87.44%	266	96.73%	1492	74.08%
2	把握していない	26	61.90%	431	34.45%	56	12.56%	9	3.27%	522	25.92%
	回答施設合計	42		1251		446		275		2014	

1-30. . アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の採用を決定している部門はどこですか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	15	1.20%	8	1.80%	11	4.07%	34	1.69%
2	薬剤部門	14	31.82%	570	45.49%	172	38.65%	76	28.15%	832	41.35%
3	院内の薬剤委員会	19	43.18%	593	47.33%	252	56.63%	176	65.19%	1040	51.69%
4	経理部門	0	0.00%	6	0.48%	2	0.45%	1	0.37%	9	0.45%
5	その他	11	25.00%	69	5.51%	11	2.47%	6	2.22%	97	4.82%
	回答施設合計	44		1253		445		270		2012	

1-31. 輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師は 複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連業務専任の薬剤師	0	0.00%	14	1.10%	5	1.10%	9	3.26%	28	1.37%
2	非常勤の薬剤師	1	2.08%	12	0.95%	2	0.44%	1	0.36%	16	0.78%
3	その他の薬剤業務と兼任の薬剤師	43	89.58%	1202	94.79%	418	92.07%	201	72.83%	1864	91.10%
4	薬剤師はいない	4	8.33%	60	4.73%	32	7.05%	72	26.09%	168	8.21%
	回答施設合計	48		1268		454		276		2046	

3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)

1-32. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	92	15.36%	1949	58.88%	448	97.39%	278	99.64%	2767	59.53%
2	いいえ	507	84.64%	1361	41.12%	12	2.61%	1	0.36%	1881	40.47%
	回答施設合計	599		3310		460		279		4648	

1-33. 輸血療法委員会の平成 27 年(1 月～12 月)の年間開催回数は

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0 回	8	8.79%	37	1.91%	5	1.12%	0	0.00%	50	1.81%
2	1～5 回	41	45.05%	441	22.71%	22	4.93%	8	2.88%	512	18.57%
3	6 回	16	17.58%	937	48.25%	328	73.54%	223	80.22%	1504	54.55%
4	7 回以上	26	28.57%	527	27.14%	91	20.40%	47	16.91%	691	25.06%
	回答施設合計	91		1942		446		278		2757	

1-34. 委員の出席率は何%でしょうか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ 100%	41	47.13%	553	28.89%	25	5.66%	12	4.33%	631	23.20%
2	81～99%	31	35.63%	857	44.78%	176	39.82%	103	37.18%	1167	42.90%
3	61～80%	10	11.49%	403	21.06%	202	45.70%	144	51.99%	759	27.90%
4	41～60%	1	1.15%	74	3.87%	35	7.92%	18	6.50%	128	4.71%
5	21～40%	2	2.30%	17	0.89%	4	0.90%	0	0.00%	23	0.85%
6	0～20%	2	2.30%	10	0.52%	0	0.00%	0	0.00%	12	0.44%
	回答施設合計	87		1914		442		277		2720	

1-35. 輸血療法委員会で実施している項目は

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	11	64.71%	800	74.28%	375	85.03%	256	92.42%	1442	79.58%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	0	0.00%	233	21.63%	97	22.00%	74	26.71%	404	22.30%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	1	5.88%	270	25.07%	166	37.64%	118	42.60%	555	30.63%
4	各診療科における各種指針の遵守状況について、検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	0	0.00%	110	10.21%	75	17.01%	66	23.83%	251	13.85%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	5	29.41%	354	32.87%	208	47.17%	131	47.29%	698	38.52%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	1	5.88%	239	22.19%	127	28.80%	100	36.10%	467	25.77%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	6	35.29%	622	57.75%	281	63.72%	178	64.26%	1087	59.99%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを院内で監査している。	5	29.41%	362	33.61%	160	36.28%	135	48.74%	662	36.53%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	4	23.53%	638	59.24%	319	72.34%	220	79.42%	1181	65.18%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	4	23.53%	536	49.77%	263	59.64%	192	69.31%	995	54.91%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	0	0.00%	34	3.16%	33	7.48%	63	22.74%	130	7.17%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	4	23.53%	317	29.43%	111	25.17%	80	28.88%	512	28.26%
	回答施設合計	17		1077		441		277		1812	

1-36. 病院会議等への報告は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	12	70.59%	846	78.48%	383	87.84%	256	92.75%	1497	82.84%
2	していない	5	29.41%	232	21.52%	53	12.16%	20	7.25%	310	17.16%
	回答施設合計	17		1078		436		276		1807	

1-37. 輸血療法委員会に血液製剤の供給元である日赤が参加していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	1	6.25%	83	7.64%	58	13.09%	61	22.18%	203	11.15%
2	参加していない	14	87.50%	967	89.04%	370	83.52%	202	73.45%	1553	85.33%
3	今後参加を希望する	1	6.25%	36	3.31%	15	3.39%	12	4.36%	64	3.52%
	回答施設合計	16		1086		443		275		1820	

1-38. どのような内容での協力ですか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	製剤に対する情報提供	1	50.00%	97	82.20%	71	97.26%	69	94.52%	238	89.47%
2	指針の解説	1	50.00%	58	49.15%	42	57.53%	24	32.88%	125	46.99%
3	院内輸血体制の妥当性確認への協力	0	0.00%	52	44.07%	28	38.36%	18	24.66%	98	36.84%
4	輸血療法委員会の運営に対する助言	0	0.00%	41	34.75%	25	34.25%	14	19.18%	80	30.08%
5	血液センター職員による説明会	2	100.00%	70	59.32%	35	47.95%	29	39.73%	136	51.13%
6	その他	0	0.00%	6	5.08%	3	4.11%	8	10.96%	17	6.39%
	回答施設合計	2		118		73		73		266	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-38 その他詳細.xlsx を参照

1-39. どの程度の頻度ですか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	毎回	0	0.00%	12	10.34%	17	23.61%	28	38.89%	57	21.76%
2	可能な限り	0	0.00%	41	35.34%	30	41.67%	14	19.44%	85	32.44%
3	こちらが依頼した際	2	100.00%	59	50.86%	23	31.94%	26	36.11%	110	41.98%
4	その他	0	0.00%	4	3.45%	2	2.78%	4	5.56%	10	3.82%
	回答施設合計	2		116		72		72		262	

1-40. 輸血管理料Ⅰ又はⅡの取得の有無について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理料Ⅰを取得している	2	0.36%	85	2.67%	179	39.43%	210	75.54%	476	10.63%
2	輸血管理料Ⅱを取得している	9	1.61%	945	29.65%	225	49.56%	55	19.78%	1234	27.56%
3	取得していない	548	98.03%	2157	67.68%	50	11.01%	13	4.68%	2768	61.81%
	回答施設合計	559		3187		454		278		4478	

1-41. 問 1-40 で「(3)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会の開催回数をクリアできない	20	44.44%	169	32.75%	17	39.53%	5	38.46%	211	34.20%
2	専任（専従）の輸血責任医師が配置されていない	40	88.89%	415	80.43%	33	76.74%	10	76.92%	498	80.71%
3	専任（専従）の常勤臨床検査技師が配置されていない	34	75.56%	351	68.02%	26	60.47%	6	46.15%	417	67.59%
4	輸血製剤及びアルブミン製剤の一元管理がされていない	19	42.22%	277	53.68%	27	62.79%	9	69.23%	332	53.81%
5	指定された輸血関連検査が常時実施できる体制ではない	29	64.44%	173	33.53%	12	27.91%	3	23.08%	217	35.17%
6	輸血前後の感染症検査ができない	11	24.44%	72	13.95%	8	18.60%	0	0.00%	91	14.75%
7	輸血前後の検体保存ができない	12	26.67%	56	10.85%	3	6.98%	0	0.00%	71	11.51%
8	副作用監視体制ができない	6	13.33%	34	6.59%	1	2.33%	1	7.69%	42	6.81%
9	輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用指針が厳守できていない	4	8.89%	32	6.20%	1	2.33%	1	7.69%	38	6.16%
	回答施設合計	45		516		43				617	

1-42. 輸血適正使用加算の取得の有無について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血適正使用加算を取得している	10	1.82%	756	24.20%	281	62.44%	168	60.65%	1215	27.61%
2	取得していない	540	98.18%	2368	75.80%	169	37.56%	109	39.35%	3186	72.39%
	回答施設合計	550		3124		450		277		4401	

1-43. 問 1-42 で「(2)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP/RBC の基準をクリアできない	1	2.70%	64	11.62%	34	21.66%	35	32.41%	134	15.71%
2	ALB/RBC の基準をクリアできない	2	5.41%	209	37.93%	76	48.41%	35	32.41%	322	37.75%
3	両方クリアできていない	34	91.89%	278	50.45%	47	29.94%	38	35.19%	397	46.54%
	回答施設合計	37		551		157		108		853	

1-44. 貯血式自己血輸血管理体制加算の取得の有無について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取得している	1	0.18%	98	3.17%	53	12.30%	89	33.09%	241	5.56%
2	取得する予定	4	0.73%	69	2.23%	49	11.37%	51	18.96%	173	3.99%
3	取得する予定なし	540	99.08%	2926	94.60%	329	76.33%	129	47.96%	3924	90.46%
	回答施設合計	545		3093		431		269		4338	

4) 輸血検査実施状況について

1-45. 日常勤務時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.33%	151	4.53%	155	33.99%	203	73.02%	511	10.92%
2	検査部門の臨床検査技師	119	19.44%	2138	64.17%	337	73.90%	100	35.97%	2694	57.59%
3	院内の検査センター技師	7	1.14%	146	4.38%	20	4.39%	7	2.52%	180	3.85%
4	看護師	26	4.25%	89	2.67%	0	0.00%	1	0.36%	116	2.48%
5	担当医	50	8.17%	119	3.57%	0	0.00%	0	0.00%	169	3.61%
6	院外の検査機関に委託	482	78.76%	1334	40.04%	13	2.85%	3	1.08%	1832	39.16%
7	その他	11	1.80%	15	0.45%	1	0.22%	0	0.00%	27	0.58%
	回答施設合計	612		3332		456		278		4678	

1-46. 夜間・休日時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	116	3.49%	119	26.15%	180	64.52%	416	8.95%
2	検査部門の臨床検査技師	55	9.29%	1944	58.50%	421	92.53%	243	87.10%	2663	57.28%
3	院内の検査センター技師	4	0.68%	102	3.07%	24	5.27%	10	3.58%	140	3.01%
4	看護師	11	1.86%	101	3.04%	2	0.44%	1	0.36%	113	2.43%
5	担当医	29	4.90%	160	4.81%	7	1.54%	1	0.36%	192	4.13%
6	院外の検査機関に委託	283	47.80%	940	28.29%	5	1.10%	3	1.08%	1233	26.52%
7	検査を実施していない	197	33.28%	346	10.41%	3	0.66%	0	0.00%	548	11.79%
8	その他	44	7.43%	84	2.53%	119	26.15%	0	0.00%	131	2.82%
	回答施設合計	592		3323		455		279		4649	

1-47. 日常勤務時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.34%	131	3.96%	153	33.63%	203	72.76%	489	10.56%
2	検査部門の臨床検査技師	46	7.77%	1382	41.83%	311	68.35%	92	32.97%	1831	39.55%
3	院内の検査センター技師	4	0.68%	73	2.21%	17	3.74%	6	2.15%	100	2.16%
4	看護師	9	1.52%	18	0.54%	0	0.00%	0	0.00%	27	0.58%
5	担当医	26	4.39%	31	0.94%	0	0.00%	0	0.00%	57	1.23%
6	院外の検査機関に委託	506	85.47%	1854	56.11%	26	5.71%	4	1.43%	2390	51.62%
7	その他	27	4.56%	47	1.42%	2	0.44%	0	0.00%	76	1.64%
	回答施設合計	592		3304		455		279		4630	

1-48. 夜間・休日時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	99	3.01%	99	21.90%	147	52.69%	346	7.52%
2	検査部門の臨床検査技師	22	3.79%	1273	38.70%	347	76.77%	180	64.52%	1822	39.61%
3	院内の検査センター技師	2	0.34%	51	1.55%	19	4.20%	8	2.87%	80	1.74%
4	看護師	5	0.86%	18	0.55%	0	0.00%	0	0.00%	23	0.50%
5	担当医	17	2.93%	31	0.94%	0	0.00%	0	0.00%	48	1.04%
6	院外の検査機関に委託	273	47.07%	1278	38.86%	12	2.65%	3	1.08%	1566	34.04%
7	検査を実施していない	259	44.66%	705	21.44%	69	15.27%	59	21.15%	1092	23.74%
8	その他	21	3.62%	52	1.58%	4	0.88%	1	0.36%	78	1.70%
	回答施設合計	580		3289		452		279		4600	

1-49. 日常勤務時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.34%	142	4.29%	154	33.77%	203	73.02%	501	10.80%
2	検査部門の臨床検査技師	121	20.37%	2187	66.01%	329	72.15%	94	33.81%	2731	58.85%
3	院内の検査センター技師	5	0.84%	139	4.20%	17	3.73%	7	2.52%	168	3.62%
4	看護師	23	3.87%	92	2.78%	0	0.00%	0	0.00%	115	2.48%
5	担当医	67	11.28%	159	4.80%	0	0.00%	0	0.00%	226	4.87%
6	院外の検査機関に委託	406	68.35%	913	27.56%	6	1.32%	0	0.00%	1325	28.55%
7	その他	20	3.37%	30	0.91%	1	0.22%	0	0.00%	51	1.10%
	回答施設合計	594		3313		456		278		4641	

1-50. 夜間・休日時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	121	3.65%	119	26.21%	186	66.67%	427	9.21%
2	検査部門の臨床検査技師	62	10.47%	2010	60.71%	420	92.51%	246	88.17%	2738	59.06%
3	院内の検査センター技師	2	0.34%	98	2.96%	21	4.63%	11	3.94%	132	2.85%
4	看護師	17	2.87%	102	3.08%	0	0.00%	0	0.00%	119	2.57%
5	担当医	51	8.61%	181	5.47%	0	0.00%	0	0.00%	232	5.00%
6	院外の検査機関に委託	240	40.54%	774	23.38%	2	0.44%	2	0.72%	1018	21.96%
7	検査を実施していない	234	39.53%	349	10.54%	9	1.98%	0	0.00%	592	12.77%
8	その他	23	3.89%	43	1.30%	1	0.22%	0	0.00%	67	1.45%
	回答施設合計	592		3311		454		279		4636	

1-51. 血液型検査で行っている主な検査方法は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	30	75.00%	954	75.24%	136	30.16%	24	8.60%	1144	56.13%
2	カラム凝集法	3	7.50%	267	21.06%	288	63.86%	245	87.81%	803	39.40%
3	マイクロプレート法	5	12.50%	31	2.44%	24	5.32%	10	3.58%	70	3.43%
4	その他	2	5.00%	16	1.26%	3	0.67%	0	0.00%	21	1.03%
	回答施設合計	40		1268		451		279		2038	

1-52. 血液型検査で行っている検査内容は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗 A、抗 B 試薬によるオモテ検査	470	94.95%	3064	98.24%	452	100.00%	279	100.00%	4265	98.16%
2	A 血球、B 血球によるウラ検査	344	69.49%	2697	86.47%	450	99.56%	279	100.00%	3770	86.77%
3	抗 D 血清を用いた D 抗原検査	362	73.13%	2848	91.31%	451	99.78%	279	100.00%	3940	90.68%
	回答施設合計	495		3119		452		279		4345	

1-53. 血液型検査の二重チェックを同一患者の異なる時点での 2 検体で行い、同一検体については異なる 2 人の検査者がそれぞれに検査していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	22	5.60%	280	9.65%	95	20.97%	95	34.05%	492	12.22%
2	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	32	8.14%	497	17.13%	87	19.21%	36	12.90%	652	16.19%
3	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯・夜勤帯両方）	16	4.07%	416	14.33%	171	37.75%	123	44.09%	726	18.03%
4	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯のみ）	21	5.34%	134	4.62%	14	3.09%	8	2.87%	177	4.40%
5	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	18	4.58%	298	10.27%	33	7.28%	6	2.15%	355	8.82%
6	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	37	9.41%	479	16.51%	32	7.06%	3	1.08%	551	13.68%
7	どちらも実施していない	247	62.85%	798	27.50%	21	4.64%	8	2.87%	1074	26.67%
	回答施設合計	393		2902		453				4027	

1-54. 血液型を確定する際に主治医による判定を採用していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	9	22.50%	24	1.89%	1	0.22%	1	0.36%	35	1.71%
2	一部使用している	1	2.50%	74	5.82%	14	3.09%	11	3.97%	100	4.90%
3	使用していない	30	75.00%	1173	92.29%	438	96.69%	265	95.67%	1906	93.39%
	回答施設合計	40		1271		453		277		2041	

1-55. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている主な検査方法は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	12	37.50%	609	51.65%	100	22.52%	22	7.97%	743	38.48%
2	カラム凝集法	17	53.13%	507	43.00%	321	72.30%	246	89.13%	1091	56.50%
3	固相法	0	0.00%	19	1.61%	21	4.73%	8	2.90%	48	2.49%
4	その他	3	9.38%	44	3.73%	2	0.45%	0	0.00%	49	2.54%
	回答施設合計	32		1179		444		276		1931	

1-56. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている検査内容は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	174	44.50%	1478	54.62%	124	27.62%	34	12.23%	1810	47.33%
2	酵素法	181	46.29%	1552	57.35%	320	71.27%	215	77.34%	2268	59.31%
3	間接抗グロブリン法	206	52.69%	2214	81.82%	444	98.89%	278	100.00%	3142	82.17%
4	その他	98	25.06%	353	13.05%	10	2.23%	5	1.80%	466	12.19%
	回答施設合計	391		2706		449		278		3824	

1-57. 交差適合試験で行っている主な検査方法は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	38	92.68%	894	71.58%	186	41.33%	155	56.16%	1273	63.14%
2	カラム凝集法	2	4.88%	338	27.06%	251	55.78%	117	42.39%	708	35.12%
3	固相法	0	0.00%	10	0.80%	11	2.44%	2	0.72%	23	1.14%
4	その他	1	2.44%	7	0.56%	2	0.44%	2	0.72%	12	0.60%
	回答施設合計	41		1249		450		276		2016	

1-58. 交差適合試験で行っている検査内容は

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	39	95.12%	909	71.74%	215	47.67%	154	55.40%	1317	64.65%
2	酵素法	25	60.98%	555	43.80%	116	25.72%	59	21.22%	755	37.06%
3	間接抗グロブリン法	36	87.80%	1224	96.61%	445	98.67%	274	98.56%	1979	97.15%
4	その他	5	12.20%	48	3.79%	11	2.44%	8	2.88%	72	3.53%
	回答施設合計	41		1267		451		278		2037	

1-59. 過去 1 年間平成 27 年(1 月～12 月)に臨床検査技師以外の職員が交差適合試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	46	8.46%	159	4.90%	5	1.10%	1	0.36%	211	4.67%
2	ない	486	89.34%	3055	94.23%	450	98.90%	277	99.64%	4268	94.45%
3	不明	12	2.21%	28	0.86%	0	0.00%	0	0.00%	40	0.89%
	回答施設合計	544		3242		455		278		4519	

1-60. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	1	0.19%	94	2.95%	189	42.28%	226	82.48%	510	11.50%
2	使用していない	495	93.75%	2153	67.60%	62	13.87%	14	5.11%	2724	61.43%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	32	6.06%	938	29.45%	196	43.85%	34	12.41%	1200	27.06%
	回答施設合計	528		3185		447		274		4434	

O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	70	1	42	2.50	175	5.09
300～499 床	134	1	59	4.66	624	7.70
500 床以上	166	1	170	15.14	2514	19.21
全体	370	1	170	8.95	3313	14.94

1-61. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、AB 型 FFP-LR を使用していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	0	0.00%	45	1.42%	97	21.95%	184	67.15%	326	7.42%
2	使用していない	494	95.37%	2394	75.78%	94	21.27%	22	8.03%	3004	68.38%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	24	4.63%	720	22.79%	251	56.79%	68	24.82%	1063	24.20%
	回答施設合計	518		3159		442		274		4393	

AB 型 FFP-LR を使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	26	1	18	1.81	47	3.33
300～499 床	46	1	55	4.83	222	9.05
500 床以上	124	1	56	8.84	1096	10.68
全体	196	1	56	6.96	1365	9.95

1-62. 血液型が確定しているが緊急輸血時などに、ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	2	0.38%	191	6.01%	194	43.50%	179	66.05%	566	12.82%
2	使用していない	501	95.79%	2321	73.08%	121	27.13%	70	25.83%	3013	68.23%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	20	3.82%	664	20.91%	131	29.37%	22	8.12%	837	18.95%
	回答施設合計	523		3176		446		271		4416	

ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	130	1	38	3.18	414	5.58
300～499 床	116	1	200	6.58	763	19.35
500 床以上	94	1	236	27.80	2613	42.59
全体	340	1	236	11.15	3790	27.29

1-63. ABO 血液型、RhD 血液、不規則抗体スクリーニングを事前に行い、臨床的に問題となる抗体が検出されない場合に、コンピュータークロスマッチを実施していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての症例で実施している	1	2.38%	29	2.28%	41	9.09%	38	13.72%	109	5.33%
2	T & S (type and screen) 症例のみ実施している	0	0.00%	58	4.55%	91	20.18%	64	23.10%	213	10.42%
3	手術時の追加依頼の場合に実施している	0	0.00%	18	1.41%	8	1.77%	5	1.81%	31	1.52%
4	実施していない	40	95.24%	1154	90.58%	299	66.30%	157	56.68%	1650	80.72%
5	その他	1	2.38%	15	1.18%	12	2.66%	13	4.69%	41	2.01%
	回答施設合計	42		1274		451		277		2044	

1-64. 輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	3	6.52%	178	13.76%	302	67.26%	262	94.24%	745	36.04%
2	利用していない	43	93.48%	1088	84.08%	131	29.18%	14	5.04%	1276	61.73%
3	導入を予定している	0	0.00%	28	2.16%	16	3.56%	2	0.72%	46	2.23%
	回答施設合計	46		1294		449		278		2067	

1-65. 自動輸血検査機器を用いて行っていることは

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ABO 血液型	3	100.00%	168	94.92%	300	99.67%	262	100.00%	733	98.65%
2	RhD 血液型	3	100.00%	165	93.22%	297	98.67%	257	98.09%	722	97.17%
3	不規則抗体スクリーニング	2	66.67%	168	94.92%	297	98.67%	259	98.85%	726	97.71%
4	不規則抗体同定	1	33.33%	49	27.68%	105	34.88%	86	32.82%	241	32.44%
5	直接抗グロブリン試験	2	66.67%	63	35.59%	128	42.52%	88	33.59%	281	37.82%
6	交差適合試験	0	0.00%	149	84.18%	242	80.40%	146	55.73%	537	72.27%
7	赤血球製剤の血液型	0	0.00%	17	9.60%	37	12.29%	35	13.36%	89	11.98%
8	その他	0	0.00%	2	1.13%	11	3.65%	10	3.82%	23	3.10%
	回答施設合計	3		177		301		262		743	

1-66. 自動輸血検査機器の使用で問題となることは

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1 検体当たりのコストが高い	2	66.67%	128	72.73%	216	71.76%	201	76.72%	547	73.72%
2	ランニングコストが高い	1	33.33%	116	65.91%	178	59.14%	173	66.03%	468	63.07%
3	故障した時のバックアップが不十分	0	0.00%	41	23.30%	85	28.24%	81	30.92%	207	27.90%
4	機器が大きくて場所をとってしまう	0	0.00%	49	27.84%	63	20.93%	73	27.86%	185	24.93%
5	特に問題はない	1	33.33%	20	11.36%	35	11.63%	19	7.25%	75	10.11%
6	その他	0	0.00%	10	5.68%	26	8.64%	26	9.92%	62	8.36%
	回答施設合計	3		176		301		262		742	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-66 その他詳細.xlsx を参照

1-67. 現在、自動輸血検査機器を利用していない理由は何ですか 複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血検査件数が少ない	40	93.02%	811	74.40%	73	51.77%	8	53.33%	932	72.30%
2	自動輸血検査機器が高価である	8	18.60%	706	64.77%	103	73.05%	8	53.33%	825	64.00%
3	ランニングコストが高い	7	16.28%	568	52.11%	80	56.74%	6	40.00%	661	51.28%
4	導入しても収入は赤字になる	9	20.93%	480	44.04%	49	34.75%	6	40.00%	544	42.20%
5	輸血検査の保険点数が低い	2	4.65%	208	19.08%	32	22.70%	2	13.33%	244	18.93%
6	自動輸血検査機器を設置する場所がない	5	11.63%	292	26.79%	25	17.73%	2	13.33%	324	25.14%
7	その他	1	2.33%	29	2.66%	13	9.22%	3	20.00%	46	3.57%
	回答施設合計	43		1090		141		15		1289	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-67 その他詳細.xlsx を参照

1-68. 輸血検査の外部精度管理調査に参加していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	5	10.20%	865	67.84%	416	93.48%	272	98.19%	1558	76.15%
2	参加していない	44	89.80%	395	30.98%	27	6.07%	5	1.81%	471	23.02%
3	参加を予定している	0	0.00%	15	1.18%	2	0.45%	0	0.00%	17	0.83%
	回答施設合計	49		1275		445		277		2046	

1-69. ABO 血液型、RhD 血液型、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験以外で血液センター、検査センター等へ依頼したことのある検査項目はありますか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体同定	17	68.00%	941	86.81%	316	80.41%	220	82.40%	1494	84.45%
2	HLA 抗体	0	0.00%	178	16.42%	202	51.40%	225	84.27%	605	34.20%
3	血小板抗体	3	12.00%	228	21.03%	179	45.55%	201	75.28%	611	34.54%
4	HLA typing	0	0.00%	118	10.89%	151	38.42%	183	68.54%	452	25.55%
5	血液型亜型の精査	5	20.00%	488	45.02%	227	57.76%	155	58.05%	875	49.46%
6	細菌培養	3	12.00%	84	7.75%	9	2.29%	10	3.75%	106	5.99%
7	その他	4	16.00%	37	3.41%	9	2.29%	7	2.62%	57	3.22%
	回答施設合計	25		1084		393		267		1769	

5) 輸血前検体保管の状況について

1-70. 輸血前検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	118	20.31%	1967	59.84%	439	96.48%	273	97.85%	2797	60.78%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	72	12.39%	351	10.68%	6	1.32%	4	1.43%	433	9.41%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	93	16.01%	287	8.73%	4	0.88%	1	0.36%	385	8.37%
4	保存していない	298	51.29%	682	20.75%	6	1.32%	1	0.36%	987	21.45%
	回答施設合計	581		3287		455		279		4602	

1-71. 問 1-70 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	3	11.54%	91	7.63%	8	1.83%	5	1.81%	107	5.54%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	1	3.85%	66	5.53%	9	2.05%	3	1.09%	79	4.09%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	9	34.62%	319	26.74%	144	32.88%	87	31.52%	559	28.92%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	8	30.77%	657	55.07%	265	60.50%	178	64.49%	1108	57.32%
5	永久保存	5	19.23%	60	5.03%	12	2.74%	3	1.09%	80	4.14%
	回答施設合計	26		1193		438		276		1933	

1-72. 問 1-70 で(1)又は(2)の場合、輸血前検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査や交差適合試験の残りをそのまま保存している	19	79.17%	695	60.33%	158	36.57%	72	26.97%	944	50.35%
2	血液型検査や交差適合試験の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	3	12.50%	215	18.66%	115	26.62%	81	30.34%	414	22.08%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	1	4.17%	170	14.76%	114	26.39%	97	36.33%	382	20.37%
4	その他	1	4.17%	72	6.25%	45	10.42%	17	6.37%	135	7.20%
	回答施設合計	24		1152		432		267		1875	

6) 輸血後の検体保管状況について

1-73. 輸血後検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	42	7.50%	470	14.56%	82	18.06%	39	14.08%	633	14.01%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	35	6.25%	252	7.81%	22	4.85%	28	10.11%	337	7.46%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	108	19.29%	838	25.96%	130	28.63%	90	32.49%	1166	25.80%
4	保存していない	375	66.96%	1668	51.67%	220	48.46%	120	43.32%	2383	52.73%
	回答施設合計	560		3228		454		277		4519	

1-74. 問 1-73 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	1	16.67%	92	30.87%	23	22.77%	25	37.88%	141	29.94%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	0	0.00%	17	5.70%	4	3.96%	2	3.03%	23	4.88%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	1	16.67%	57	19.13%	19	18.81%	12	18.18%	89	18.90%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	2	33.33%	120	40.27%	53	52.48%	26	39.39%	201	42.68%
5	永久保存	2	33.33%	12	4.03%	2	1.98%	1	1.52%	17	3.61%
	回答施設合計	6		298		101		66		471	

1-75. 問 1-73 で(1)又は(2)の場合、輸血後検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	検査の残りをそのまま保存している	5	83.33%	218	74.66%	57	55.88%	41	61.19%	321	68.74%
2	検査の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	0	0.00%	33	11.30%	18	17.65%	5	7.46%	56	11.99%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	0	0.00%	22	7.53%	23	22.55%	16	23.88%	61	13.06%
4	その他	1	16.67%	19	6.51%	4	3.92%	5	7.46%	29	6.21%
	回答施設合計	6		292		102		67		467	

7) 輸血前感染症検査の実施状況について

1-76. 輸血前に、輸血前後感染症検査等、行うことを説明し、同意を得ていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	312	53.52%	2169	66.21%	373	81.80%	239	85.97%	3093	67.34%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	21	3.60%	96	2.93%	12	2.63%	14	5.04%	143	3.11%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	37	6.35%	104	3.17%	4	0.88%	0	0.00%	145	3.16%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	33	5.66%	99	3.02%	4	0.88%	0	0.00%	136	2.96%
5	主治医に任せているのでわからない	26	4.46%	314	9.58%	43	9.43%	17	6.12%	400	8.71%
6	説明や同意はとっていない	36	6.17%	128	3.91%	6	1.32%	3	1.08%	173	3.77%
7	輸血前後感染症検査等を実施していない	94	16.12%	299	9.13%	10	2.19%	1	0.36%	404	8.80%
8	その他	24	4.12%	67	2.05%	4	0.88%	4	1.44%	99	2.16%
	回答施設合計	583		3276		456		278		4593	

1-77. 輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	203	35.30%	1553	47.81%	314	69.01%	221	79.21%	2291	50.27%
2	口頭で説明している	74	12.87%	180	5.54%	11	2.42%	6	2.15%	271	5.95%
3	主治医に任せているのでわからない	113	19.65%	903	27.80%	113	24.84%	44	15.77%	1173	25.74%
4	説明していない	173	30.09%	588	18.10%	16	3.52%	7	2.51%	784	17.20%
5	その他	12	2.09%	24	0.74%	1	0.22%	1	0.36%	38	0.83%
	回答施設合計	575		3248		455		279		4557	

1-78. 輸血前に感染症マーカーの検査(輸血前感染症検査)を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として、原則として全ての症例で行っている	121	20.72%	880	26.72%	119	26.04%	66	23.66%	1186	25.71%
2	輸血前検査として、症例によって行っている	64	10.96%	206	6.26%	36	7.88%	23	8.24%	329	7.13%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	207	35.45%	1786	54.24%	252	55.14%	162	58.06%	2407	52.18%
4	行っていない	192	32.88%	421	12.78%	50	10.94%	28	10.04%	691	14.98%
	回答施設合計	584		3293		457		279		4613	

1-79. 問 1-78 で「(4)行っていない」の場合、理由はなんですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検体保存を行っているため	13	7.34%	144	36.46%	45	91.84%	24	85.71%	226	34.82%
2	保険で査定されるため	19	10.73%	39	9.87%	2	4.08%	2	7.14%	62	9.55%
3	行う意味がないため	18	10.17%	14	3.54%	0	0.00%	0	0.00%	32	4.93%
4	その他	127	71.75%	198	50.13%	2	4.08%	2	7.14%	329	50.69%
	回答施設合計	177		395		49		28		649	

1-80. 問 1-78 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、貴施設で輸血前に実施している感染症検査の項目は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原(*)	372	97.13%	2778	98.27%	402	99.75%	245	98.39%	3797	98.32%
2	HBs 抗体(*)	189	49.35%	1018	36.01%	187	46.40%	144	57.83%	1538	39.82%
3	HBc 抗体(*)	65	16.97%	648	22.92%	151	37.47%	122	49.00%	986	25.53%
4	HBe 抗原	23	6.01%	61	2.16%	1	0.25%	1	0.40%	86	2.23%
5	HBe 抗体	15	3.92%	41	1.45%	0	0.00%	1	0.40%	57	1.48%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査	7	1.83%	17	0.60%	1	0.25%	3	1.20%	28	0.73%
7	HCV 抗体(*)	357	93.21%	2724	96.36%	395	98.01%	242	97.19%	3718	96.27%
8	HCV コア抗原(*)	42	10.97%	544	19.24%	123	30.52%	96	38.55%	805	20.84%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	12	3.13%	22	0.78%	0	0.00%	0	0.00%	34	0.88%
10	HIV 抗体(*)	57	14.88%	565	19.99%	147	36.48%	126	50.60%	895	23.17%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	25	6.53%	494	17.47%	130	32.26%	73	29.32%	722	18.69%
12	HTLV- I 抗体	9	2.35%	140	4.95%	11	2.73%	12	4.82%	172	4.45%
	回答施設合計	383		2827		403		249		3862	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-81. 問 1-78 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、輸血前感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	3	9.38%	545	49.64%	186	49.60%	127	54.51%	861	49.54%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	1	3.13%	57	5.19%	17	4.53%	11	4.72%	86	4.95%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	0	0.00%	24	2.19%	9	2.40%	10	4.29%	43	2.47%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	0	0.00%	23	2.09%	10	2.67%	9	3.86%	42	2.42%
5	輸血前感染症検査としては、保険請求していない。	24	75.00%	403	36.70%	130	34.67%	65	27.90%	622	35.79%
6	その他	4	12.50%	46	4.19%	23	6.13%	11	4.72%	84	4.83%
	回答施設合計	32		1098		375		233		1738	

8) 輸血後感染症検査の実施状況について

1-82. 輸血後に感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	159	27.04%	1047	31.80%	169	37.06%	115	41.22%	1490	32.29%
2	症例によって行っている	109	18.54%	847	25.73%	213	46.71%	152	54.48%	1321	28.62%
3	行っていない	320	54.42%	1398	42.47%	74	16.23%	12	4.30%	1804	39.09%
	回答施設合計	588		3292		456		279		4615	

1-83. 貴施設で輸血後に実施している感染症検査の項目は 複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原	197	75.77%	897	48.04%	111	29.13%	79	29.70%	1284	46.29%
2	HBs 抗体	98	37.69%	287	15.37%	37	9.71%	34	12.78%	456	16.44%
3	HBc 抗体	33	12.69%	150	8.03%	23	6.04%	29	10.90%	235	8.47%
4	HBe 抗原	13	5.00%	46	2.46%	3	0.79%	2	0.75%	64	2.31%
5	HBe 抗体	8	3.08%	30	1.61%	2	0.52%	1	0.38%	41	1.48%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査(*)	54	20.77%	973	52.12%	283	74.28%	204	76.69%	1514	54.58%
7	HCV 抗体	186	71.54%	845	45.26%	107	28.08%	73	27.44%	1211	43.66%
8	HCV コア抗原(*)	73	28.08%	1074	57.53%	295	77.43%	211	79.32%	1653	59.59%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	12	4.62%	45	2.41%	5	1.31%	6	2.26%	68	2.45%
10	HIV 抗体(*)	80	30.77%	661	35.40%	185	48.56%	159	59.77%	1085	39.11%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	41	15.77%	682	36.53%	165	43.31%	94	35.34%	982	35.40%
12	HTLV- I 抗体	8	3.08%	45	2.41%	3	0.79%	5	1.88%	61	2.20%
	回答施設合計	260		1867		381		266		2774	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-84. 輸血後感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	2	14.29%	607	70.99%	262	74.43%	169	68.70%	1040	70.89%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	0	0.00%	53	6.20%	23	6.53%	22	8.94%	98	6.68%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	0	0.00%	29	3.39%	14	3.98%	18	7.32%	61	4.16%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	1	7.14%	22	2.57%	14	3.98%	11	4.47%	48	3.27%
5	保険請求していない。	10	71.43%	79	9.24%	15	4.26%	7	2.85%	111	7.57%
6	その他	1	7.14%	65	7.60%	24	6.82%	19	7.72%	109	7.43%
	回答施設合計	14		855		352		246		1467	

9) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について

1-85. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	14	2.34%	567	17.40%	240	58.39%	221	88.05%	1042	23.06%
2	いいえ	585	97.66%	2691	82.60%	171	41.61%	30	11.95%	3477	76.94%
	回答施設合計	599		3258		411		251		4519	

1-86. 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を管理している部門はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	3	0.53%	2	0.84%	13	5.88%	18	1.74%
2	検査部門	0	0.00%	8	1.42%	2	0.84%	4	1.81%	14	1.35%
3	薬剤部門	8	57.14%	499	88.79%	231	97.06%	203	91.86%	941	90.92%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	2	0.36%	1	0.42%	1	0.45%	4	0.39%
5	検査部門と薬剤部門	1	7.14%	1	0.18%	1	0.42%	0	0.00%	3	0.29%
6	院内感染対策部門	0	0.00%	4	0.71%	0	0.00%	0	0.00%	4	0.39%
7	その他	5	35.71%	45	8.01%	1	0.42%	0	0.00%	51	4.93%
	回答施設合計	14		562		238		221		1035	

1-87. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	176	31.83%	131	57.46%	162	82.65%	469	47.37%
2	いいえ	13	100.00%	377	68.17%	97	42.54%	34	17.35%	521	52.63%
	回答施設合計	13		553		228		196		990	

新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	162	1	18	2.81	455	2.89
300～499 床	126	1	20	3.02	381	2.91
500 床以上	154	1	20	3.71	571	2.83
全体	442	1	20	3.18	1407	2.89

1-88. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量は

《全施設対象設問》

新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量筋注 200 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	158	1	18	3.07	485	3.25
300～499 床	123	1	15	2.93	360	2.39
500 床以上	158	1	34	3.98	629	3.85
全体	439	1	34	3.36	1474	3.30

1-89. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	8	61.54%	202	37.41%	106	46.90%	105	54.69%	421	43.36%
2	いいえ	5	38.46%	338	62.59%	120	53.10%	87	45.31%	550	56.64%
	回答施設合計	13		540		226		192		971	

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	6	1	2	1.17	7	0.41
1～299 床	179	1	11	1.39	249	1.09
300～499 床	94	1	6	1.55	146	0.98
500 床以上	99	1	17	2.38	236	2.38
全体	378	1	17	1.69	638	1.57

1-90. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は 《全施設対象設問》

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量 (本)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 筋注 200 単位 製剤	0 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	1～299 床	9	1	15	3.00	27	4.56
	300～499 床	5	1	4	1.80	9	1.30
	500 床以上	6	1	15	4.00	24	5.51
	全体	22	1	15	2.86	63	4.04
(2) 筋注 1000 単位 製剤	0 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	1～299 床	87	1	11	1.39	121	1.28
	300～499 床	44	1	8	2.02	89	1.75
	500 床以上	48	1	22	2.73	131	3.41
	全体	182	1	22	1.89	344	2.20
(3) 静注 1000 単位 製剤	0 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	1～299 床	97	1	6	1.42	138	0.80
	300～499 床	54	1	5	1.59	86	0.92
	500 床以上	49	1	17	3.06	150	3.47
	全体	202	1	17	1.86	376	1.97

1-91. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	10	1.96%	6	2.76%	35	18.62%	51	5.50%
2	いいえ	12	100.00%	500	98.04%	211	97.24%	153	81.38%	876	94.50%
	回答施設合計	12		510		217		188		927	

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 周術期	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	7	1	15	5.14	36	6.09
	全体	7	1	15	5.14	36	6.09
(2) 非周術期	0 床						
	1～299 床	4	1	5	2.00	8	2.00
	300～499 床	5	1	1	1.00	5	0.00
	500 床以上	30	1	107	20.73	622	29.43
	全体	39	1	107	16.28	635	27.00

1-92. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

《全施設対象設問》

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量静注 1000 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	4	10	15	11.25	45	2.50
300～499 床	5	4	15	10.60	53	4.10
500 床以上	30	1	398	78.13	2344	101.88
全体	39	1	398	62.62	2442	93.53

10) 輸血業務のシステム化について

1-93. 輸血用血液の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	2	3.92%	560	43.24%	362	79.21%	265	94.98%	1189	57.11%
2	利用していない	49	96.08%	700	54.05%	80	17.51%	9	3.23%	838	40.25%
3	導入を予定している	0	0.00%	35	2.70%	15	3.28%	5	1.79%	55	2.64%
	回答施設合計	51		1295		457		279		2082	

1-94. 輸血検査の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	5	9.80%	640	49.34%	392	85.78%	272	97.49%	1309	62.81%
2	利用していない	46	90.20%	625	48.19%	56	12.25%	4	1.43%	731	35.08%
3	導入を予定している	0	0.00%	32	2.47%	9	1.97%	3	1.08%	44	2.11%
	回答施設合計	51		1297		457		279		2084	

1-95. 輸血用血液の入庫・出庫管理にコンピュータを利用していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	1	1.96%	643	49.69%	421	92.32%	277	99.28%	1342	64.52%
2	利用していない	50	98.04%	632	48.84%	34	7.46%	2	0.72%	718	34.52%
3	導入を予定している	0	0.00%	19	1.47%	1	0.22%	0	0.00%	20	0.96%
	回答施設合計	51		1294		456		279		2080	

1-96. 輸血時、携帯端末等を用いてベッドサイドで患者と血液製剤の認証を行っていますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	3	5.88%	402	31.43%	320	70.33%	248	89.21%	973	47.16%
2	利用していない	48	94.12%	867	67.79%	126	27.69%	25	8.99%	1066	51.67%
3	一部の病棟で利用している	0	0.00%	10	0.78%	9	1.98%	5	1.80%	24	1.16%
	回答施設合計	51		1279		455		278		2063	

11) 輸血安全対策について

1-97. 輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	237	40.72%	2127	64.99%	432	94.53%	270	97.12%	3066	66.80%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	17	2.92%	80	2.44%	1	0.22%	1	0.36%	99	2.16%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	204	35.05%	814	24.87%	23	5.03%	5	1.80%	1046	22.79%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	124	21.31%	252	7.70%	1	0.22%	2	0.72%	379	8.26%
	回答施設合計	582		3273		457		278		4590	

1-98. 輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	37	75.51%	1181	91.62%	440	97.13%	277	99.28%	1935	93.48%
2	いいえ	12	24.49%	108	8.38%	13	2.87%	2	0.72%	135	6.52%
	回答施設合計	49		1289		453		279		2070	

1-99. 輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関するマニュアルはありますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	13	27.08%	857	67.01%	360	80.54%	237	84.64%	1467	71.42%
2	いいえ	35	72.92%	422	32.99%	87	19.46%	43	15.36%	587	28.58%
	回答施設合計	48		1279		447		280		2054	

12) 輸血副作用の報告体制について

1-100. 輸血用血液による副作用の報告体制について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	7	1.22%	202	6.17%	185	40.57%	205	73.48%	599	13.08%
2	薬剤部門に報告する体制	20	3.48%	198	6.05%	9	1.97%	2	0.72%	229	5.00%
3	検査部門に報告する体制	38	6.62%	857	26.19%	211	46.27%	58	20.79%	1164	25.41%
4	輸血療法委員会に報告する体制	38	6.62%	561	17.15%	35	7.68%	9	3.23%	643	14.04%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	88	15.33%	327	9.99%	3	0.66%	2	0.72%	420	9.17%
6	主治医がカルテに記載するのみ	290	50.52%	818	25.00%	7	1.54%	2	0.72%	1117	24.38%
7	副作用の報告体制がない	49	8.54%	174	5.32%	3	0.66%	0	0.00%	226	4.93%
8	その他	44	7.67%	135	4.13%	3	0.66%	1	0.36%	183	3.99%
	回答施設合計	574		3272		456		279		4581	

1-101. 輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	8	18.18%	202	16.07%	24	5.33%	8	2.87%	242	11.92%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	1	2.27%	139	11.06%	105	23.33%	74	26.52%	319	15.71%
3	主治医が必要と判断した場合報告している	26	59.09%	719	57.20%	289	64.22%	188	67.38%	1222	60.20%
4	通常はセンターへ報告していない	9	20.45%	197	15.67%	32	7.11%	9	3.23%	247	12.17%
	回答施設合計	44		1257		450		279		2030	

1-102. 血漿分画製剤による副作用の報告体制について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	6	1.15%	99	3.15%	58	13.21%	66	24.35%	229	5.24%
2	薬剤部門に報告する体制	37	7.07%	825	26.27%	231	52.62%	137	50.55%	1230	28.13%
3	検査部門に報告する体制	17	3.25%	248	7.90%	49	11.16%	17	6.27%	331	7.57%
4	輸血療法委員会に報告する体制	27	5.16%	438	13.95%	29	6.61%	7	2.58%	501	11.46%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	73	13.96%	316	10.06%	11	2.51%	2	0.74%	402	9.19%
6	主治医がカルテに記載するのみ	242	46.27%	789	25.13%	23	5.24%	8	2.95%	1062	24.29%
7	副作用の報告体制がない	51	9.75%	241	7.68%	25	5.69%	20	7.38%	337	7.71%
8	その他	70	13.38%	184	5.86%	13	2.96%	14	5.17%	281	6.43%
	回答施設合計	523		3140		439		271		4373	

13) 輸血製剤の適正使用について

1-103. 輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	87	15.70%	1367	42.15%	346	75.38%	239	85.97%	2039	44.97%
2	レセプト減点になるものについてのみ、指導している。	20	3.61%	146	4.50%	20	4.36%	8	2.88%	194	4.28%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	447	80.69%	1730	53.35%	93	20.26%	31	11.15%	2301	50.75%
	回答施設合計	554		3243		459		278		4534	

1-104. 赤血球製剤において国の使用基準を遵守していますか。

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	423	77.33%	2401	75.77%	362	80.62%	230	83.94%	3416	76.95%
2	必要性は周知しているができていない	62	11.33%	569	17.96%	81	18.04%	42	15.33%	754	16.99%
3	その他	62	11.33%	199	6.28%	6	1.34%	2	0.73%	269	6.06%
	回答施設合計	547		3169		449		274		4439	

1-105. 血小板製剤において国の使用基準を遵守していますか。

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	248	53.80%	2155	71.24%	354	79.73%	229	83.88%	2986	71.04%
2	必要性は周知しているができていない	36	7.81%	426	14.08%	82	18.47%	41	15.02%	585	13.92%
3	その他	177	38.39%	444	14.68%	8	1.80%	3	1.10%	632	15.04%
	回答施設合計	461		3025		444		273		4203	

1-106. 血漿製剤において国の使用基準を遵守していますか。

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	242	53.19%	2111	70.18%	328	74.72%	204	75.28%	2885	69.13%
2	必要性は周知しているができていない	38	8.35%	486	16.16%	100	22.78%	63	23.25%	687	16.46%
3	その他	175	38.46%	411	13.66%	11	2.51%	4	1.48%	601	14.40%
	回答施設合計	455		3008		439		271		4173	

1-107. アルブミン製剤において国の使用基準を遵守していますか。

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	282	59.49%	2174	71.94%	321	72.79%	193	71.48%	2970	70.60%
2	必要性は周知しているができていない	44	9.28%	531	17.57%	110	24.94%	73	27.04%	758	18.02%
3	その他	148	31.22%	317	10.49%	10	2.27%	4	1.48%	479	11.39%
	回答施設合計	474		3022		441		270		4207	

1-108. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン」を知っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	277	54.96%	1845	60.99%	340	77.45%	250	93.28%	2712	64.02%
2	知らない	227	45.04%	1180	39.01%	99	22.55%	18	6.72%	1524	35.98%
	回答施設合計	504		3025		439		268		4236	

1-109. 輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	マニュアルの配布	28	75.68%	900	77.65%	363	82.50%	230	83.94%	1521	79.63%
2	輸血前・後の評価システム導入	0	0.00%	77	6.64%	39	8.86%	33	12.04%	149	7.80%
3	アンケート実施	1	2.70%	25	2.16%	8	1.82%	20	7.30%	54	2.83%
4	院内使用指針の改定	9	24.32%	311	26.83%	123	27.95%	86	31.39%	529	27.70%
5	輸血療法委員会で血液製剤の使用指針について話し合った	6	16.22%	489	42.19%	204	46.36%	138	50.36%	837	43.82%
6	輸血療法委員会の回数増加	1	2.70%	80	6.90%	34	7.73%	20	7.30%	135	7.07%
7	血漿分画製剤の輸血部門への移管	0	0.00%	17	1.47%	54	12.27%	79	28.83%	150	7.85%
8	専任の輸血責任医師の任命	0	0.00%	43	3.71%	59	13.41%	76	27.74%	178	9.32%
9	専任の輸血担当技師の任命	1	2.70%	51	4.40%	83	18.86%	90	32.85%	225	11.78%
10	医療保険委員会への参加	1	2.70%	14	1.21%	11	2.50%	16	5.84%	42	2.20%
11	その他	4	10.81%	83	7.16%	31	7.05%	34	12.41%	152	7.96%
	回答施設合計	37		1159		440		274		1910	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-109 その他詳細.xlsx を参照

1-110. 輸血製剤の適正使用に関する研修・教育体制に取り組んでいますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	12	25.53%	431	35.24%	235	53.41%	184	68.91%	862	43.60%
2	いいえ	35	74.47%	792	64.76%	205	46.59%	83	31.09%	1115	56.40%
	回答施設合計	47		1223		440		267		1977	

1-111. 問 1-110 で「(1)、はい」を選択した施設にお尋ねします。内容は

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	リスクマネジメント委員会中心の講習会	2	16.67%	39	9.13%	28	11.97%	19	10.44%	88	10.29%
2	病院全体の講習会	4	33.33%	182	42.62%	120	51.28%	92	50.55%	398	46.55%
3	研修会	8	66.67%	233	54.57%	126	53.85%	93	51.10%	460	53.80%
4	その他	0	0.00%	28	6.56%	15	6.41%	30	16.48%	73	8.54%
	回答施設合計	12		427		234		182		855	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-111 その他詳細.xlsx を参照

14) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について

1-112. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20 年間保管することが義務付けられていますが、その保管方法をお答え下さい

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	174	29.90%	665	20.32%	68	15.01%	29	10.39%	936	20.41%
2	管理簿を作って記載している	343	58.93%	1950	59.58%	115	25.39%	36	12.90%	2444	53.28%
3	コンピュータで記録している	34	5.84%	590	18.03%	263	58.06%	210	75.27%	1097	23.92%
4	その他	31	5.33%	68	2.08%	7	1.55%	4	1.43%	110	2.40%
	回答施設合計	582		3273		453		279		4587	

- 1-113. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生し、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、医療施設は厚生労働省に報告する事が求められていますが、このことに取り組んでいますか
《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	24	52.17%	874	71.17%	357	82.07%	248	90.18%	1503	75.76%
2	取り組んでいない	13	28.26%	175	14.25%	37	8.51%	17	6.18%	242	12.20%
3	現在検討中である	9	19.57%	179	14.58%	41	9.43%	10	3.64%	239	12.05%
	回答施設合計	46		1228		435		275		1984	

- 1-114. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」をご存知ですか
《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	445	79.32%	2904	90.50%	438	97.77%	275	100.00%	4062	90.41%
2	知らない	116	20.68%	305	9.50%	10	2.23%	0	0.00%	431	9.59%
	回答施設合計	561		3209		448		275		4493	

- 1-115. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか
《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	110	19.78%	873	27.38%	198	44.39%	175	64.58%	1356	30.40%
2	内容まで十分知らせていない	312	56.12%	1916	60.10%	231	51.79%	90	33.21%	2549	57.14%
3	全くしていない	98	17.63%	295	9.25%	11	2.47%	1	0.37%	405	9.08%
4	その他	36	6.47%	104	3.26%	6	1.35%	5	1.85%	151	3.38%
	回答施設合計	556		3188		446		271		4461	

15) 輸血を実施した患者数について

1-116. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で輸血を実施した患者の総患者数について

《全施設対象設問》

- * 患者数はのべ患者数ではなく実患者数でお答えください。
- * 該当する患者が無しの場合は必ず 0 を記入してください。
- * 合計の患者数も必ず記入してください。
- * 自己血とは、貯血式自己血輸血のみで希釈式・回収式は含みません。

輸血実施患者数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1) 同種血	558	1	449	7.78	4341	21.94
	(2) 自己血のみ	3	1	3	2.00	6	1.00
	(3) 同種血、自己血併用	5	1	5	2.40	12	1.95
	(4) 合計	510	1	449	7.88	4021	22.84
1～299 床	(1) 同種血	3111	1	1567	66.81	207844	103.81
	(2) 自己血のみ	830	1	404	28.15	23367	46.95
	(3) 同種血、自己血併用	343	1	220	6.93	2378	20.57
	(4) 合計	2969	1	1759	76.28	226480	115.87
300～499 床	(1) 同種血	414	1	3973	429.70	177894	349.48
	(2) 自己血のみ	373	1	1794	60.77	22667	113.68
	(3) 同種血、自己血併用	268	1	652	8.46	2268	42.03
	(4) 合計	411	1	4115	483.56	198745	363.76
500 床以上	(1) 同種血	260	7	8768	1069.00	277939	813.44
	(2) 自己血のみ	253	1	659	124.23	31430	104.19
	(3) 同種血、自己血併用	223	1	252	14.57	3248	24.98
	(4) 合計	259	7	8848	1202.36	311411	846.20
全体	(1) 同種血	4343	1	8768	153.81	668018	352.76
	(2) 自己血のみ	1459	1	1794	53.10	77470	87.63
	(3) 同種血、自己血併用	839	1	652	9.42	7906	30.18
	(4) 合計	4149	1	8848	178.51	740657	391.18

16) 日赤血液製剤の使用実績について

1-117. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、日赤製剤(全血製剤、赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿)を使用しましたか 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	590	95.78%	3268	97.64%	453	98.91%	279	100.00%	4590	97.66%
2	いいえ	26	4.22%	79	2.36%	5	1.09%	0	0.00%	110	2.34%
	回答施設合計	616		3347		458		279		4700	

1-118. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	34	5.91%	97	2.99%	2	0.44%	2	0.72%	135	2.97%
2	いいえ	541	94.09%	3145	97.01%	449	99.56%	277	99.28%	4412	97.03%
	回答施設合計	575		3242		451		279		4547	

「(1)はい」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-118 使用した理由.xlsx を参照

1-119. 問 1-118 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に使用した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の総袋(本)数を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)人全血液-LR・1、照射人全血液-LR・1 製剤使用 総袋(本)数	0 床	14	2	66	10.21	143	17.07
	1～299 床	28	1	36	7.14	200	8.08
	300～499 床						
	500 床以上	1	3	3	3.00	3	
	全体	43	1	66	8.05	346	11.61
(2)人全血液-LR・2、照射人全血液-LR・2 製剤使用 総袋(本)数	0 床	15	1	44	11.80	177	14.06
	1～299 床	41	1	49	16.83	690	13.28
	300～499 床						
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	57	1	49	15.25	869	13.55

1-120. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)はありますか **《全施設対象設問》**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	6	18.18%	21	23.86%	1	100.00%	0	0.00%	28	22.58%
2	ない	27	81.82%	67	76.14%	0	0.00%	2	100.00%	96	77.42%
	回答施設合計	33		88		1		2		124	

1-121. 問 1-120 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の廃棄総袋(本)数を記入してください **《全施設対象設問》**

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	1～299 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	4	1	5	2.25	9	1.89
(2) 人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	1～299 床	10	1	6	2.20	22	1.55
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	12	1	6	2.33	28	1.67

1-122. 全血製剤を廃棄した要因は **複数回答** **《全施設対象設問》**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	2	40.00%	8	66.67%					10	58.82%
2	破損	0	0.00%	0	0.00%					0	0.00%
3	保管管理不良	0	0.00%	0	0.00%					0	0.00%
4	転用ができない	2	40.00%	5	41.67%					7	41.18%
5	その他	1	20.00%	1	8.33%					2	11.76%
	回答施設合計	5		12						17	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-122 その他詳細.xlsx を参照

【特別集計：全血製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤／単位	0 床	23	2	90	21.61	497	25.78
	1～299 床	56	1	98	28.21	1580	26.72
	300～499 床						
	500 床以上	2	3	4	3.50	7	0.71
	全体	81	1	98	25.73	2084	26.36
全血製剤／袋(本)	0 床	23	1	66	13.91	320	16.51
	1～299 床	56	1	49	15.89	890	13.95
	300～499 床						
	500 床以上	2	2	3	2.50	5	0.71
	全体	81	1	66	15.00	1215	14.62

【特別集計：全血製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤廃棄／単位	0 床	4	1	10	4.50	18	4.04
	1～299 床	12	1	12	3.92	47	3.03
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	16	1	12	4.06	65	3.17
全血製剤廃棄／袋(本)	0 床	4	1	5	3.00	12	2.31
	1～299 床	12	1	6	2.08	25	1.44
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	16	1	6	2.31	37	1.66

1-123. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、赤血球製剤を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	560	96.55%	3189	98.37%	452	100.00%	279	100.00%	4480	98.40%
2	いいえ	20	3.45%	53	1.63%	0	0.00%	0	0.00%	73	1.60%
	回答施設合計	580		3242		452		279		4553	

1-124. 問 1-123 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した赤血球製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液・LR-1、照射赤血球液・LR-1 製剤使用 総袋(本)数	0 床	243	1	311	14.04	3411	32.22
	1～299 床	1921	1	1012	35.14	67504	70.36
	300～499 床	353	1	2308	76.65	27059	195.38
	500 床以上	255	1	1352	150.02	38255	223.00
	全体	2772	1	2308	49.14	136229	119.18
(2) 赤血球液・LR-2、照射赤血球液・LR-2 製剤使用 総袋(本)数	0 床	432	1	511	24.88	10749	38.44
	1～299 床	2909	1	4377	192.78	560787	305.20
	300～499 床	447	2	7211	1314.77	587703	989.05
	500 床以上	275	9	10772	4046.36	1112749	2079.65
	全体	4063	1	10772	559.19	2271988	1215.97
(3) 洗浄赤血球液・LR-1、照射洗浄赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	23	1	61	9.83	226	12.91
	1～299 床	57	1	177	17.79	1014	27.51
	300～499 床	7	1	278	45.00	315	103.21
	500 床以上	19	1	159	17.84	339	39.02
	全体	106	1	278	17.87	1894	37.03
(4) 洗浄赤血球液・LR-2、照射洗浄赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	27	1	81	15.41	416	18.74
	1～299 床	183	1	835	50.74	9286	121.28
	300～499 床	81	1	670	20.74	1680	79.20
	500 床以上	115	1	9088	124.85	14358	883.78
	全体	406	1	9088	63.40	25740	478.95

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 解凍赤血球液・LR-1、照射解凍赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	2	9	5.50	11	4.95
	1～299 床	2	2	4	3.00	6	1.41
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	6	1	9	3.33	20	2.94
(6) 解凍赤血球液・LR-2、照射解凍赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	8	1	15	5.50	44	4.81
	300～499 床	6	1	3	2.00	12	0.89
	500 床以上	11	1	8	3.09	34	1.97
	全体	26	1	15	3.62	94	3.18
(7) 合成血液・LR-1、照射合成血液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	6	6	6.00	6	
	1～299 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	300～499 床	5	1	2	1.40	7	0.55
	500 床以上	6	1	3	1.33	8	0.82
	全体	14	1	6	1.79	25	1.42
(8) 合成血液・LR-2、照射合成血液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	6	3.29	23	2.56
	300～499 床	5	1	2	1.20	6	0.45
	500 床以上	21	1	42	4.57	96	8.77
	全体	33	1	42	3.79	125	7.13

1-125. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、使用せずに廃棄した赤血球製剤はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	88	16.03%	1816	57.89%	434	96.02%	274	98.21%	2612	59.14%
2	いいえ	461	83.97%	1321	42.11%	18	3.98%	5	1.79%	1805	40.86%
	回答施設合計	549		3137		452		279		4417	

1-126. 問 1-125 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の赤血球製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください 《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液・LR-1、照射赤血球液・LR-1 製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	21	1	3	1.48	31	0.68
	1～299 床	511	1	226	7.70	3936	17.71
	300～499 床	102	1	46	6.78	692	9.50
	500 床以上	105	1	41	4.99	524	7.18
	全体	739	1	226	7.01	5183	15.43
(2) 赤血球液・LR-2、照射赤血球液・LR-2 製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	70	1	4	1.76	123	0.92
	1～299 床	1671	1	220	14.89	24878	26.38
	300～499 床	426	1	169	30.53	13005	27.16
	500 床以上	270	1	219	34.51	9318	29.33
	全体	2437	1	220	19.42	47324	27.76
(3) 洗浄赤血球液・LR-1、照射洗浄赤血球液・LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	3	1	3	2.00	6	1.00
	1～299 床	15	1	13	3.93	59	4.03
	300～499 床	5	1	9	3.40	17	3.58
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	25	1	13	3.36	84	3.55
(4) 洗浄赤血球液・LR-2、照射洗浄赤血球液・LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	38	1	90	8.74	332	16.94
	300～499 床	16	1	36	4.38	70	9.21
	500 床以上	30	1	45	3.73	112	7.99
	全体	84	1	90	6.12	514	13.09
(5) 解凍赤血球液・LR-1、照射解凍赤血球液・LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	6	6	6.00	6	
(6) 解凍赤血球液・LR-2、照射解凍赤血球液・LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	4	1	9	3.75	15	3.59
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	7	1	9	2.57	18	2.94

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(7) 合成血液・LR・1、照射合成血液・LR・1 製剤廃棄 総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	1	1.00	2	0.00
(8) 合成血液・LR・2、照射合成血液・LR・2 製剤廃棄 総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	7	1	6	1.71	12	1.89
	全体	9	1	6	1.67	15	1.66

1-127. 赤血球製剤を廃棄した要因は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	37	44.58%	1536	85.67%	417	97.20%	263	96.34%	2253	87.39%
2	破損	0	0.00%	59	3.29%	71	16.55%	98	35.90%	228	8.84%
3	保管管理不良	1	1.20%	122	6.80%	133	31.00%	166	60.81%	422	16.37%
4	転用ができない	34	40.96%	730	40.71%	158	36.83%	110	40.29%	1032	40.03%
5	その他	35	42.17%	143	7.98%	26	6.06%	36	13.19%	240	9.31%
	回答施設合計	83		1793		429		273		2578	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-127 その他詳細.xlsx を参照

【特別集計：赤血球製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤総単位数	0 床	544	1	1087	47.78	25992	78.87
	1～299 床	3135	1	8900	385.58	1208808	611.95
	300～499 床	449	4	14422	2686.38	1206183	1989.72
	500 床以上	277	19	21691	8278.26	2293079	4325.66
	全体	4405	1	21691	1074.70	4734062	2416.53
赤血球製剤総袋(本)数	0 床	544	1	576	27.25	14823	45.68
	1～299 床	3135	1	4523	203.72	638668	315.98
	300～499 床	449	2	7211	1373.68	616782	1007.59
	500 床以上	277	10	10853	4208.82	1165842	2205.44
	全体	4405	1	10853	553.03	2436115	1228.69

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤廃棄 総単位数	0 床	87	1	9	3.25	283	1.89
	1～299 床	1788	1	465	30.45	54451	54.14
	300～499 床	432	1	382	62.19	26864	55.70
	500 床以上	272	2	438	71.38	19415	61.02
	全体	2579	1	465	39.17	101013	56.89
赤血球製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	87	1	5	1.84	160	0.96
	1～299 床	1788	1	266	16.35	29226	29.14
	300～499 床	432	1	213	31.91	13787	28.79
	500 床以上	272	1	219	36.66	9971	31.40
	全体	2579	1	266	20.61	53144	30.06

1-128. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、血小板製剤を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	50	8.90%	1727	53.75%	435	96.67%	275	98.57%	2487	55.22%
2	いいえ	512	91.10%	1486	46.25%	15	3.33%	4	1.43%	2017	44.78%
	回答施設合計	562		3213		450		279		4504	

1-129. 問 1-128 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した血小板製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤 使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	39	1	80	7.92	309	14.58
	300～499 床	6	1	21	6.50	39	7.56
	500 床以上	19	1	71	12.26	233	19.20
	全体	65	1	80	8.97	583	15.48
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	19	1	81	10.68	203	18.12
	300～499 床	7	1	41	10.00	70	14.81
	500 床以上	12	1	15	4.50	54	4.50
	全体	38	1	81	8.61	327	14.47
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤 使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	238	1	296	7.09	1687	25.82
	300～499 床	192	1	202	8.89	1707	17.31
	500 床以上	198	1	596	41.60	8237	83.83
	全体	629	1	596	18.49	11632	52.85
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製 剤使用総袋(本)数	0 床	44	1	90	10.05	442	17.24
	1～299 床	1522	1	3068	43.45	66125	164.20
	300～499 床	426	1	3108	290.80	123881	385.70
	500 床以上	272	8	18837	1448.31	393939	1541.67
	全体	2264	1	18837	258.12	584387	730.30

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	6	1	9	3.83	23	2.99
	1～299 床	437	1	941	10.33	4516	53.69
	300～499 床	257	1	513	29.85	7672	60.37
	500 床以上	207	1	1749	87.59	18131	179.06
	全体	907	1	1749	33.45	30342	103.17
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	6	1	25	8.17	49	11.21
	1～299 床	560	1	285	11.70	6552	25.59
	300～499 床	259	1	1346	46.84	12131	120.43
	500 床以上	210	1	2284	126.78	26623	221.51
	全体	1035	1	2284	43.82	45355	125.92
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-1、照射濃厚血小板 HLA-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上	1	11	11	11.00	11	
	全体	2	1	11	6.00	12	7.07
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-2、照射濃厚血小板 HLA-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	7	7	7.00	7	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	7	7	7.00	7	
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-5、照射濃厚血小板 HLA-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	5	5	5.00	5	
	全体	3	1	5	2.33	7	2.31
(10) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	2	10	6.00	12	5.66
	1～299 床	61	1	157	18.87	1151	32.26
	300～499 床	96	1	240	31.13	2988	43.56
	500 床以上	175	1	631	60.31	10555	80.45
	全体	334	1	631	44.03	14706	66.50

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(11) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	17	1	144	14.88	253	35.15
	300～499 床	45	1	89	8.42	379	15.06
	500 床以上	92	1	92	10.00	920	17.39
	全体	154	1	144	10.08	1552	19.44
(12) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	15	1	221	22.07	331	55.84
	300～499 床	30	1	122	17.03	511	26.48
	500 床以上	61	1	110	13.03	795	19.21
	全体	106	1	221	15.44	1637	28.82

1-130. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、使用した血小板製剤のうち、**外来での使用**はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	15	30.61%	365	21.43%	276	64.34%	253	92.34%	909	37.03%
2	ない	34	69.39%	1338	78.57%	153	35.66%	21	7.66%	1546	62.97%
	回答施設合計	49		1703		429		275		2455	

1-131. 問 1-130 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)での**外来で使用**した血小板製剤の**使用総袋(本)数**を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	6	1	38	11.83	71	16.12
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	7	1	38	10.43	73	15.18
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	13	1	6	2.69	35	1.89
	300～499 床	27	1	39	3.41	92	7.26
	500 床以上	52	1	35	4.87	253	6.81
	全体	92	1	39	4.13	380	6.50
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	14	1	90	19.50	273	27.15
	1～299 床	310	1	445	26.76	8296	54.66
	300～499 床	234	1	547	63.15	14778	83.83
	500 床以上	229	1	6770	202.57	46389	465.15
	全体	787	1	6770	88.61	69736	267.59
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	9	20	14.50	29	7.78
	1～299 床	37	1	88	9.27	343	19.33
	300～499 床	65	1	120	14.65	952	27.55
	500 床以上	97	1	865	24.29	2356	90.33
	全体	201	1	865	18.31	3680	65.30
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	58	1	66	9.26	537	13.22
	300～499 床	65	1	192	17.12	1113	34.18
	500 床以上	102	1	1041	29.15	2973	105.86
	全体	225	1	1041	20.55	4623	74.17
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-1、照射濃厚血小板 HLA-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-2、照射濃厚血小板 HLA-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(9) 濃厚血小板 HLA-LR・5、照射濃厚血小板 HLA-LR・5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	
(10) 濃厚血小板 HLA-LR・10、照射濃厚血小板 HLA-LR・10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	18	1	27	12.67	228	8.22
	300～499 床	41	1	132	21.54	883	28.86
	500 床以上	89	1	407	30.72	2734	51.32
	全体	148	1	407	25.98	3845	43.04
(11) 濃厚血小板 HLA-LR・15、照射濃厚血小板 HLA-LR・15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	8	1	51	12.13	97	17.36
	300～499 床	14	1	22	4.43	62	5.47
	500 床以上	37	1	92	10.97	406	17.32
	全体	59	1	92	9.58	565	15.42
(12) 濃厚血小板 HLA-LR・20、照射濃厚血小板 HLA-LR・20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	8	1	22	8.25	66	8.91
	300～499 床	9	2	42	12.67	114	13.87
	500 床以上	24	1	56	11.79	283	14.43
	全体	41	1	56	11.29	463	13.21

1-132. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、使用せずに廃棄した血小板製剤はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	2.00%	200	11.80%	235	54.27%	232	84.36%	668	27.23%
2	ない	49	98.00%	1495	88.20%	198	45.73%	43	15.64%	1785	72.77%
	回答施設合計	50		1695		433		275		2453	

1-133. 問 1-132 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の血小板製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤 廃棄総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	1	9	9	9.00	9	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	6	1	9	2.33	14	3.27
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	2	1.43	10	0.53
	300～499 床	11	1	3	1.45	16	0.69
	500 床以上	28	1	9	1.75	49	1.69
	全体	46	1	9	1.63	75	1.37
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製 剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	164	1	13	1.72	282	1.60
	300～499 床	202	1	10	2.25	454	1.75
	500 床以上	213	1	38	5.89	1254	6.24
	全体	579	1	38	3.44	1990	4.43
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製 剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	14	1	3	1.21	17	0.58
	300～499 床	25	1	3	1.16	29	0.47
	500 床以上	33	1	5	1.42	47	0.90
	全体	72	1	5	1.29	93	0.72
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製 剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	23	1	2	1.09	25	0.29
	300～499 床	41	1	3	1.27	52	0.50
	500 床以上	51	1	9	1.92	98	1.82
	全体	115	1	9	1.52	175	1.30

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-1、照射濃厚血小板 HLA-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-2、照射濃厚血小板 HLA-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-5、照射濃厚血小板 HLA-LR-5 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(10) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	7	1	2	1.14	8	0.38
	500 床以上	15	1	3	1.47	22	0.74
	全体	23	1	3	1.35	31	0.65
(11) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(12) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	4	1	1	1.00	4	0.00

1-134. 血小板製剤を廃棄した要因は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	131	70.05%	157	67.97%	164	70.69%	453	69.59%
2	破損	0	0.00%	3	1.60%	8	3.46%	24	10.34%	35	5.38%
3	保管管理不良	0	0.00%	5	2.67%	8	3.46%	16	6.90%	29	4.45%
4	転用ができない	0	0.00%	83	44.39%	133	57.58%	143	61.64%	359	55.15%
5	その他	0	0.00%	32	17.11%	36	15.58%	38	16.38%	106	16.28%
	回答施設合計	1		187		231		232		651	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-134 その他詳細.xlsx を参照

【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤総単位数	0 床	48	2	900	122.33	5872	194.23
	1～299 床	1695	1	51820	525.74	891125	2049.03
	300～499 床	434	10	33445	3804.18	1651014	4923.92
	500 床以上	273	20	194995	18024.27	4920627	17105.07
	全体	2450	1	194995	3048.42	7468638	8328.39
血小板製剤総袋(本)数	0 床	48	1	90	11.02	529	17.38
	1～299 床	1695	1	4528	47.87	81136	187.73
	300～499 床	434	1	3341	344.19	149379	437.87
	500 床以上	273	1	19508	1683.16	459503	1652.22
	全体	2450	1	19508	281.86	690547	787.65

【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤外来使用 総単位数	0 床	15	2	900	211.13	3167	263.03
	1～299 床	344	1	4885	302.76	104148	621.62
	300～499 床	247	10	6760	796.84	196820	1060.64
	500 床以上	232	10	71770	2582.11	599050	5230.27
	全体	838	1	71770	1077.79	903185	2991.79
血小板製剤外来使用 総袋(本)数	0 床	15	1	90	20.27	304	26.03
	1～299 床	344	1	473	28.12	9674	57.85
	300～499 床	247	1	609	72.85	17994	95.76
	500 床以上	232	1	7177	238.77	55395	501.00
	全体	838	1	7177	99.48	83367	284.86

【特別集計：血小板製剤の病棟使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤病棟使用 総単位数	0 床	34	10	720	81.03	2755	130.08
	1～299 床	1653	1	47415	477.19	788794	1849.47
	300～499 床	431	10	28415	3377.33	1455629	4371.47
	500 床以上	273	20	123225	15831.77	4322072	13637.03
	全体	2391	1	123225	2747.49	6569250	7089.44
血小板製剤病棟使用 総袋(本)数	0 床	34	1	47	6.76	230	9.30
	1～299 床	1653	1	4119	43.34	71646	169.18
	300～499 床	431	1	2837	305.07	131487	387.27
	500 床以上	273	1	12331	1480.38	404143	1317.46
	全体	2391	1	12331	254.08	607506	669.43

【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤廃棄 総単位数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	187	5	140	19.59	3664	17.08
	300～499 床	228	2	110	27.10	6178	21.92
	500 床以上	229	5	510	68.70	15733	71.45
	全体	645	1	510	39.65	25576	50.36
血小板製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	187	1	15	1.84	345	1.76
	300～499 床	228	1	10	2.46	561	1.97
	500 床以上	229	1	44	6.45	1476	6.68
	全体	645	1	44	3.69	2383	4.72

1-135. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、血漿製剤を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	17	3.06%	1449	45.54%	423	93.79%	275	98.57%	2164	48.44%
2	いいえ	538	96.94%	1733	54.46%	28	6.21%	4	1.43%	2303	51.56%
	回答施設合計	555		3182		451		279		4467	

1-136. 問 1-135 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で**使用**した、血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください。《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿・LR-120 製剤使用総袋(本)数	0 床	7	1	8	3.57	25	2.94
	1～299 床	331	1	627	13.11	4338	50.01
	300～499 床	131	1	2012	39.53	5178	189.50
	500 床以上	188	1	1523	83.76	15747	176.57
	全体	657	1	2012	38.49	25288	134.86
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤使用総袋(本)数	0 床	9	1	35	7.22	65	10.72
	1～299 床	1264	1	1864	61.60	77859	167.46
	300～499 床	412	1	5706	325.51	134111	549.12
	500 床以上	271	4	6229	1295.44	351064	1272.29
	全体	1956	1	6229	287.88	563099	692.50
(3) 新鮮凍結血漿・LR-480 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	2	4	3.33	10	1.15
	1～299 床	446	1	592	24.67	11003	51.30
	300～499 床	287	1	2118	104.36	29950	186.81
	500 床以上	252	1	4613	432.03	108872	609.95
	全体	988	1	4613	151.65	149835	366.04

1-137. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した、血漿製剤はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	6.67%	686	47.84%	387	91.49%	271	98.55%	1345	62.65%
2	ない	14	93.33%	748	52.16%	36	8.51%	4	1.45%	802	37.35%
	回答施設合計	15		1434		423		275		2147	

1-138. 問 1-137 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で**廃棄**した、血漿製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿・LR-120 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	77	1	48	5.42	417	8.20
	300～499 床	31	1	25	3.84	119	5.88
	500 床以上	68	1	12	3.09	210	2.60
	全体	177	1	48	4.23	748	6.22
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	588	1	234	7.81	4591	12.70
	300～499 床	346	1	69	10.13	3506	9.30
	500 床以上	249	1	106	15.98	3978	14.11
	全体	1183	1	234	10.21	12075	12.53
(3) 新鮮凍結血漿・LR-480 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	138	1	41	3.51	484	4.28
	300～499 床	116	1	18	4.42	513	3.55
	500 床以上	150	1	31	5.80	870	5.52
	全体	404	1	41	4.62	1867	4.69

1-139. 血漿製剤を廃棄した要因は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	596	88.56%	340	88.54%	188	69.37%	1125	84.65%
2	破損	0	0.00%	103	15.30%	116	30.21%	180	66.42%	399	30.02%
3	保管管理不良	0	0.00%	40	5.94%	48	12.50%	77	28.41%	165	12.42%
4	転用ができない	1	100.00%	191	28.38%	110	28.65%	92	33.95%	394	29.65%
5	その他	0	0.00%	41	6.09%	48	12.50%	85	31.37%	174	13.09%
	回答施設合計	1		673		384		271		1329	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-139 その他詳細.xlsx を参照

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数	0 床	14	1	70	11.07	155	17.61
	1～299 床	1325	1	3728	120.80	160056	329.85
	300～499 床	412	2	11412	663.59	273400	1112.97
	500 床以上	271	8	12789	2648.99	717875	2590.83
	全体	2022	1	12789	569.48	1151486	1391.31
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総袋(本)	0 床	14	1	35	6.43	90	8.67
	1～299 床	1325	1	1864	62.04	82197	166.77
	300～499 床	412	1	5706	338.08	139289	568.92
	500 床以上	271	4	6745	1353.55	366811	1322.50
	全体	2022	1	6745	290.99	588387	710.27

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数	0 床	3	8	16	13.33	40	4.62
	1～299 床	446	4	2368	98.68	44012	205.20
	300～499 床	287	4	8472	417.42	119800	747.25
	500 床以上	252	4	18452	1728.13	435488	2439.81
	全体	988	4	18452	606.62	599340	1464.17
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総袋(本)	0 床	3	2	4	3.33	10	1.15
	1～299 床	446	1	592	24.67	11003	51.30
	300～499 床	287	1	2118	104.36	29950	186.81
	500 床以上	252	1	4613	432.03	108872	609.95
	全体	988	1	4613	151.65	149835	366.04

【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 総単位数	0 床	17	1	70	11.47	195	15.98
	1～299 床	1412	1	3936	144.52	204068	355.46
	300～499 床	419	2	11412	938.42	393200	1315.28
	500 床以上	273	12	23319	4224.77	1153363	3624.51
	全体	2121	1	23319	825.47	1750826	1978.73
新鮮凍結血漿製剤 総袋(本)数	0 床	17	1	35	5.88	100	7.92
	1～299 床	1412	1	1916	66.01	93200	168.15
	300～499 床	419	1	5706	403.91	169239	597.28
	500 床以上	273	6	7534	1742.43	475683	1489.06
	全体	2121	1	7534	348.05	738222	823.74

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した廃棄総単位数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	611	1	480	15.71	9599	25.54
	300～499 床	350	1	138	20.37	7131	18.83
	500 床以上	250	2	213	32.66	8166	28.50
	全体	1212	1	480	20.54	24898	25.30
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿 LR-240 を合算した廃棄総袋(本)	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	611	1	246	8.20	5008	13.21
	300～499 床	350	1	69	10.36	3625	9.63
	500 床以上	250	1	107	16.75	4188	14.44
	全体	1212	1	246	10.58	12823	12.97

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	138	4	164	14.03	1936	17.12
	300～499 床	116	4	72	17.69	2052	14.20
	500 床以上	150	4	124	23.20	3480	22.06
	全体	404	4	164	18.49	7468	18.77
新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	138	1	41	3.51	484	4.28
	300～499 床	116	1	18	4.42	513	3.55
	500 床以上	150	1	31	5.80	870	5.52
	全体	404	1	41	4.62	1867	4.69

【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総単位数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	669	1	480	17.24	11535	26.00
	300～499 床	387	1	138	23.73	9183	19.95
	500 床以上	269	2	221	43.29	11646	33.19
	全体	1326	1	480	24.41	32366	27.90
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	669	1	246	8.21	5492	12.89
	300～499 床	387	1	69	10.69	4138	9.50
	500 床以上	269	1	109	18.80	5058	14.95
	全体	1326	1	246	11.08	14690	13.10

【特別集計：病床数あたりの日赤製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位）（計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血製剤／単位	1～299 床	56	0.0087	26.0000	1.5635	87.5540	3.50
	300～499 床						
	500 床以上	2	0.0049	0.0049	0.0049	0.0098	0.00
	全体	58	0.0049	26.0000	1.5097	87.5638	3.45
(2) 赤血球製剤／単位	1～299 床	3135	0.0052	89.2000	3.8977	12219.4449	5.28
	300～499 床	449	0.0095	42.2933	7.0698	3174.3179	5.05
	500 床以上	277	0.0314	35.3746	11.7811	3263.3636	4.78
	全体	3861	0.0052	89.2000	4.8322	18657.1264	5.66
(3) 血小板製剤／単位	1～299 床	1695	0.0056	224.3290	4.2059	7129.0554	13.29
	300～499 床	434	0.0242	111.1130	9.8819	4288.7374	12.94
	500 床以上	273	0.0356	326.0786	25.4553	6949.2883	24.77
	全体	2402	0.0056	326.0786	7.6466	18367.0811	16.42
(4) 血漿製剤／単位	1～299 床	1412	0.0044	49.4400	1.2154	1716.0794	3.60
	300～499 床	419	0.0067	33.4663	2.4382	1021.6068	3.44
	500 床以上	273	0.0155	19.4700	5.7026	1556.7996	3.77
	全体	2104	0.0044	49.4400	2.0411	4294.4858	3.89

17) 血液照射について

1-140. 血液製剤専用の放射線照射装置を設置していますか？

《100床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	X 線血液製剤照射装置を設置している	0	0.00%	12	0.94%	19	4.26%	46	16.67%	77	3.76%
2	γ 線血液製剤照射装置を設置している	0	0.00%	6	0.47%	8	1.79%	56	20.29%	70	3.42%
3	いいえ	46	100.00%	1260	98.59%	419	93.95%	174	63.04%	1899	92.82%
	回答施設合計	46		1278		446		276		2046	

1-141. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤がありましたか《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	4	0.12%	5	1.11%	8	2.87%	17	0.38%
2	いいえ	527	100.00%	3220	99.88%	445	98.89%	271	97.13%	4506	99.62%
	回答施設合計	527		3224		450		279		4523	

1-142. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に購入した日赤未照射製剤と院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤の製剤別単位数を記入してください《全施設対象設問》

購入した日赤未照射製剤総量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	3	1063	4712	2383.00	7149	2022.96
	300～499 床	5	1712	6856	3377.60	16888	2111.24
	500 床以上	8	121	15688	7074.38	56595	5159.65
	全体	16	121	15688	5039.50	80632	4324.15
(2) 日赤未照射血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	5	12764	6384.50	12769	9021.98
	500 床以上	2	850	1210	1030.00	2060	254.56
	全体	4	5	12764	3707.25	14829	6058.92
院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	3	2	84	29.33	88	47.34
	300～499 床	4	2	28	11.50	46	11.47
	500 床以上	4	2	504	142.50	570	242.21
	全体	11	2	504	64.00	704	148.38
(2) 日赤未照射血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

1-143. 日赤未照射製剤を院内で照射が行なえなかった理由は 複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった			3	100.00%	4	100.00%	4	100.00%	11	100.00%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	放射線照射装置の故障のため			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	高K血症の予防のため			0	0.00%	0	0.00%	1	25.00%	1	9.09%
5	その他			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			3		4		4		11	

18) FFP 融解後の使用期限について

1-144. FFP の融解を輸血部門で行っているか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	行っている	3	7.50%	262	21.23%	165	37.59%	136	49.28%	566	28.46%
2	行っていない	37	92.50%	972	78.77%	274	62.41%	140	50.72%	1423	71.54%
	回答施設合計	40		1234		439		276		1989	

1-145. FFP 融解後の使用期限が「融解後3時間以内」であることを知っていたか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	28	75.68%	1126	93.13%	433	98.63%	275	99.28%	1862	94.90%
2	知らない	9	24.32%	83	6.87%	6	1.37%	2	0.72%	100	5.10%
	回答施設合計	37		1209		439		277		1962	

1-146. 知っていた施設は使用期限が「融解後3時間以内」であることにより、輸血医療が難しかった(例:使用中または使用開始時に融解後3時間を超えてしまった、他の治療が遅れたなど)ことがあるか 《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	74	6.50%	85	19.91%	116	42.96%	275	14.71%
2	ない	34	100.00%	1065	93.50%	342	80.09%	154	57.04%	1595	85.29%
	回答施設合計	34		1139		427		270		1870	

「ある」場合、具体的な状況を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-146 具体的な状況.xlsx を参照

1-147. 使用時点で融解後3時間を超えてしまった場合の対応

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	廃棄した			22	30.56%	43	51.81%	64	55.65%	129	47.78%
2	そのまま使用した			24	33.33%	26	31.33%	20	17.39%	70	25.93%
3	病棟で融解しているため不明			20	27.78%	5	6.02%	13	11.30%	38	14.07%
4	該当事例なし			5	6.94%	4	4.82%	2	1.74%	11	4.07%
5	その他			1	1.39%	5	6.02%	16	13.91%	22	8.15%
	回答施設合計			72		83		115		270	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-147 その他詳細.xlsx を参照

19) 外来輸血マニュアルについて

1-148. 過去1年間(平成27年1月～平成27年12月)で、外来にて輸血をおこないましたか（但し、救急外来での輸血は除く）

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	324	56.35%	1471	45.43%	397	88.81%	270	96.77%	2462	54.24%
2	いいえ	251	43.65%	1767	54.57%	50	11.19%	9	3.23%	2077	45.76%
	回答施設合計	575		3238		447		279		4539	

外来輸血件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	202	1	100	12.09	2442	17.41
1～299 床	904	1	1260	35.63	32213	81.53
300～499 床	218	1	2498	240.83	52501	298.87
500 床以上	172	1	11776	820.17	141069	1244.82
全体	1496	1	11776	152.56	228225	507.55

1-149. 外来輸血の実施場所

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	外来処置室	4	80.00%	685	88.50%	371	93.69%	259	95.93%	1319	91.28%
2	外来の空いている診察室	1	20.00%	51	6.59%	19	4.80%	20	7.41%	91	6.30%
3	輸血部のベッド	0	0.00%	3	0.39%	0	0.00%	4	1.48%	7	0.48%
4	病棟の空きベッド	0	0.00%	20	2.58%	8	2.02%	7	2.59%	35	2.42%
5	その他	0	0.00%	91	11.76%	45	11.36%	28	10.37%	164	11.35%
	回答施設合計	5		774		396		270		1445	

1-150. 外来にて輸血する際のマニュアルは作成していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	211	68.51%	971	68.43%	277	71.76%	207	79.92%	1666	70.24%
2	作成する予定である	44	14.29%	190	13.39%	40	10.36%	11	4.25%	285	12.02%
3	作成する予定はない	53	17.21%	258	18.18%	69	17.88%	41	15.83%	421	17.75%
	回答施設合計	308		1419		386		259		2372	

1-151. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、外来輸血時に院内で経験したことがある副作用

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	15	19.48%	110	35.95%	134	62.04%	114	55.88%	373	46.45%
2	悪寒・戦慄	9	11.69%	36	11.76%	53	24.54%	80	39.22%	178	22.17%
3	熱感・ほてり	8	10.39%	43	14.05%	39	18.06%	55	26.96%	145	18.06%
4	掻痒感・かゆみ	17	22.08%	94	30.72%	124	57.41%	161	78.92%	396	49.32%
5	発赤・顔面紅潮	5	6.49%	31	10.13%	54	25.00%	82	40.20%	172	21.42%
6	発疹・蕁麻疹	4	5.19%	76	24.84%	138	63.89%	166	81.37%	384	47.82%
7	呼吸困難	3	3.90%	11	3.59%	19	8.80%	38	18.63%	71	8.84%
8	嘔気・嘔吐	2	2.60%	13	4.25%	19	8.80%	18	8.82%	52	6.48%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	2	0.65%	4	1.85%	7	3.43%	13	1.62%
10	頭痛・頭重感	3	3.90%	6	1.96%	6	2.78%	13	6.37%	28	3.49%
11	血圧低下	2	2.60%	25	8.17%	29	13.43%	42	20.59%	98	12.20%
12	血圧上昇	8	10.39%	23	7.52%	29	13.43%	26	12.75%	86	10.71%
13	動悸・頻脈	3	3.90%	13	4.25%	10	4.63%	16	7.84%	42	5.23%
14	血管痛	1	1.30%	11	3.59%	9	4.17%	11	5.39%	32	3.99%
15	意識障害	0	0.00%	0	0.00%	1	0.46%	6	2.94%	7	0.87%
16	赤褐色尿	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
17	その他	29	37.66%	68	22.22%	8	3.70%	23	11.27%	128	15.94%
	回答施設合計	77		306		216		204		803	

1-152. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、外来輸血で輸血後に帰宅してから経験したことがある副作用 複数回答 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	17	26.98%	24	18.75%	12	29.27%	12	31.58%	65	24.07%
2	悪寒・戦慄	6	9.52%	7	5.47%	2	4.88%	0	0.00%	15	5.56%
3	熱感・ほてり	2	3.17%	9	7.03%	7	17.07%	5	13.16%	23	8.52%
4	掻痒感・かゆみ	9	14.29%	20	15.63%	15	36.59%	11	28.95%	55	20.37%
5	発赤・顔面紅潮	0	0.00%	4	3.13%	7	17.07%	2	5.26%	13	4.81%
6	発疹・蕁麻疹	1	1.59%	13	10.16%	15	36.59%	12	31.58%	41	15.19%
7	呼吸困難	2	3.17%	2	1.56%	2	4.88%	2	5.26%	8	2.96%
8	嘔気・嘔吐	1	1.59%	4	3.13%	2	4.88%	0	0.00%	7	2.59%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	0	0.00%	2	4.88%	0	0.00%	2	0.74%
10	頭痛・頭重感	1	1.59%	1	0.78%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.74%
11	血圧低下	1	1.59%	3	2.34%	0	0.00%	0	0.00%	4	1.48%
12	血圧上昇	2	3.17%	4	3.13%	1	2.44%	1	2.63%	8	2.96%
13	動悸・頻脈	2	3.17%	3	2.34%	1	2.44%	0	0.00%	6	2.22%
14	血管痛	0	0.00%	2	1.56%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.74%
15	意識障害	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
16	赤褐色尿	0	0.00%	1	0.78%	1	2.44%	0	0.00%	2	0.74%
17	その他	33	52.38%	67	52.34%	13	31.71%	10	26.32%	123	45.56%
	回答施設合計	63		128		41		38		270	

1-153. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、外来輸血で帰宅後に発生した輸血副作用への対応について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	連携医療機関で対応してもらった	3	2.80%	2	0.58%	1	0.97%	1	1.25%	7	1.10%
2	近隣救急センターを利用してもらった	1	0.93%	2	0.58%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.47%
3	救急外来で対応した	2	1.87%	18	5.22%	20	19.42%	15	18.75%	55	8.66%
4	翌日に外来を受診してもらった	7	6.54%	24	6.96%	7	6.80%	6	7.50%	44	6.93%
5	往診した	5	4.67%	3	0.87%	0	0.00%	0	0.00%	8	1.26%
6	電話連絡のみで済ませた	7	6.54%	11	3.19%	5	4.85%	9	11.25%	32	5.04%
7	連絡はなかった	68	63.55%	256	74.20%	70	67.96%	51	63.75%	445	70.08%
8	連絡を受ける体制がない	1	0.93%	3	0.87%	4	3.88%	5	6.25%	13	2.05%
9	その他	22	20.56%	54	15.65%	11	10.68%	9	11.25%	96	15.12%
	回答施設合計	107		345		103		80		635	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-153 その他詳細.xlsx を参照

20) 病院外(介護施設・在宅)輸血について

1-154. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、病院外(介護施設・在宅)で輸血を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いいえ	510	88.85%	3178	98.03%	447	99.33%	273	98.91%	4408	97.05%
2	関連病院と連携して介護施設・在宅両方で実施した	3	0.52%	3	0.09%	1	0.22%	0	0.00%	7	0.15%
3	関連病院と連携して介護施設で実施した	4	0.70%	14	0.43%	0	0.00%	0	0.00%	18	0.40%
4	関連病院と連携して在宅で実施した	24	4.18%	26	0.80%	2	0.44%	2	0.72%	54	1.19%
5	関連病院と連携なく介護施設・在宅両方で実施した	4	0.70%	2	0.06%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.13%
6	関連病院と連携なく介護施設で実施した	3	0.52%	6	0.19%	0	0.00%	0	0.00%	9	0.20%
7	関連病院と連携なく在宅で実施した	26	4.53%	13	0.40%	0	0.00%	1	0.36%	40	0.88%
	回答施設合計	574		3242		450		276		4542	

1-155. 病院外で輸血を実施した患者さんに特別な理由がありますか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院まで距離が遠いため	3	4.92%	1	1.67%	0	0.00%	1	33.33%	5	3.94%
2	身体障害があり通院に支障があるため	25	40.98%	9	15.00%	1	33.33%	1	33.33%	36	28.35%
3	在宅治療を行っているため	49	80.33%	31	51.67%	1	33.33%	1	33.33%	82	64.57%
4	終末期医療のため	26	42.62%	25	41.67%	3	100.00%	2	66.67%	56	44.09%
5	病診連携で病院より依頼されたため	11	18.03%	5	8.33%	0	0.00%	0	0.00%	16	12.60%
6	患者さんからの希望	16	26.23%	9	15.00%	1	33.33%	1	33.33%	27	21.26%
7	その他	2	3.28%	1	1.67%			1	33.33%	4	3.15%
	回答施設合計	61		60		3		3		127	

1-156. インフォームド・コンセント(IC)について

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同じ説明・同意書で行っている	42	66.67%	57	96.61%	1	33.33%	2	66.67%	102	79.69%
2	病院外（介護施設・在宅）輸血用の説明・同意書を別に作成し使用している	17	26.98%	2	3.39%	1	33.33%	1	33.33%	21	16.41%
3	その他	4	6.35%	0	0.00%	1	33.33%	0	0.00%	5	3.91%
	回答施設合計	63		59		3		3		128	

1-157. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に交差適合試験を実施していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自院で必ず行っている	7	11.11%	34	55.74%	2	100.00%	3	100.00%	46	35.66%
2	院外の検査センターで必ず行っている	50	79.37%	20	32.79%	0	0.00%	0	0.00%	70	54.26%
3	関連病院で必ず行っている	1	1.59%	4	6.56%	0	0.00%	0	0.00%	5	3.88%
4	自院、院外の検査センターもしくは関連病院で必ず行っている	5	7.94%	3	4.92%	0	0.00%	0	0.00%	8	6.20%
5	症例によって実施したりしなかったりする	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	実施していない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	63		61		2		3		129	

1-158. 輸血の実施者は誰ですか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	47	75.81%	23	37.70%	1	33.33%	2	66.67%	73	56.59%
2	輸血担当施設の看護師	18	29.03%	18	29.51%	1	33.33%	2	66.67%	39	30.23%
3	訪問看護ステーションの看護師	10	16.13%	24	39.34%	2	66.67%	0	0.00%	36	27.91%
4	連携病院の看護師	0	0.00%	6	9.84%	0	0.00%	0	0.00%	6	4.65%
5	その他	4	6.45%	2	3.28%	1	33.33%	0	0.00%	7	5.43%
	回答施設合計	62		61		3		3		129	

1-159. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の患者観察(5 分後、15 分後)は行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	51	82.26%	57	96.61%	2	100.00%	3	100.00%	113	89.68%
2	不十分ながら担当者が行っている	10	16.13%	1	1.69%	0	0.00%	0	0.00%	11	8.73%
3	ほとんど行っていない	1	1.61%	1	1.69%	0	0.00%	0	0.00%	2	1.59%
	回答施設合計	62		59		2		3		126	

1-160. 輸血中に付添う医療従事者は誰ですか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	30	48.39%	14	23.33%	0	0.00%	3	100.00%	47	36.72%
2	輸血担当施設の看護師	33	53.23%	20	33.33%	0	0.00%	1	33.33%	54	42.19%
3	訪問看護ステーションの看護師	26	41.94%	28	46.67%	2	66.67%	1	33.33%	57	44.53%
4	連携病院の看護師	0	0.00%	5	8.33%	0	0.00%	0	0.00%	5	3.91%
5	その他	5	8.06%	9	15.00%	1	33.33%	0	0.00%	15	11.72%
	回答施設合計	62		60		3		3		128	

1-161. 輸血終了時に抜針をするのは誰ですか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	20	32.79%	9	15.00%	0	0.00%	1	33.33%	30	23.62%
2	輸血担当施設の看護師	31	50.82%	17	28.33%	0	0.00%	1	33.33%	49	38.58%
3	訪問看護ステーションの看護師	27	44.26%	29	48.33%	2	66.67%	0	0.00%	58	45.67%
4	連携病院の看護師	1	1.64%	5	8.33%	0	0.00%	0	0.00%	6	4.72%
5	その他	4	6.56%	8	13.33%	1	33.33%	1	33.33%	14	11.02%
	回答施設合計	61		60		3		3		127	

1-162. 輸血バッグの廃棄方法は

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設で廃棄	49	80.33%	31	52.54%	1	33.33%	2	66.67%	83	65.87%
2	訪問看護ステーションで廃棄	5	8.20%	9	15.25%	1	33.33%	0	0.00%	15	11.90%
3	連携病院で廃棄	5	8.20%	15	25.42%	1	33.33%	0	0.00%	21	16.67%
4	その他	2	3.28%	4	6.78%	0	0.00%	1	33.33%	7	5.56%
	回答施設合計	61		59		3		3		126	

1-163. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に行った病院外(介護施設・在宅)輸血の延べ件数は

《全施設対象設問》

病院外(介護施設・在宅)輸血の件数 (件)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤	0 床	59	1	48	8.58	506	11.48
	1～299 床	57	1	80	6.98	398	14.14
	300～499 床	2	3	7	5.00	10	2.83
	500 床以上	3	1	2	1.33	4	0.58
	全体	121	1	80	7.59	918	12.60
(2) 血小板製剤	0 床	7	1	31	10.86	76	13.91
	1～299 床	5	8	54	25.20	126	19.97
	300～499 床	2	1	7	4.00	8	4.24
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	15	1	54	14.13	212	16.50
(3) 血漿製剤	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	3	1	5	2.67	8	2.08

1-164. 輸血前後の感染症検査(HBV、HCV、HIV)は

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	17	28.33%	29	52.73%	2	100.00%	2	66.67%	50	41.67%
2	ほとんど実施していない	36	60.00%	21	38.18%	0	0.00%	1	33.33%	58	48.33%
3	その他	7	11.67%	5	9.09%	0	0.00%	0	0.00%	12	10.00%
	回答施設合計	60		55		2		3		120	

1-165. 輸血前後の検体保存は

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	17	28.33%	35	62.50%	2	100.00%	3	100.00%	57	47.11%
2	ほとんど実施していない	35	58.33%	17	30.36%	0	0.00%	0	0.00%	52	42.98%
3	その他	8	13.33%	4	7.14%	0	0.00%	0	0.00%	12	9.92%
	回答施設合計	60		56		2		3		121	

1-166. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の副作用発症時の対応策は決めていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	19	31.15%	30	52.63%	1	33.33%	2	66.67%	52	41.94%
2	連絡をもらい適切な処置をとるよう に決めている	35	57.38%	22	38.60%	1	33.33%	1	33.33%	59	47.58%
3	関連病院と連携をとり適切な処 置を取るよう決めている	5	8.20%	4	7.02%	1	33.33%	0	0.00%	10	8.06%
4	特に決めている	2	3.28%	1	1.75%	0	0.00%	0	0.00%	3	2.42%
	回答施設合計	61		57		3		3		124	

21) 大量出血時の輸血について

1-167. 平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月の期間で大量出血のため 1 日につき RBC10 単位以上輸血した症例はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.17%	382	11.76%	348	77.16%	267	96.74%	998	21.91%
2	いいえ	581	99.83%	2865	88.24%	103	22.84%	9	3.26%	3558	78.09%
	回答施設合計	582		3247		451		276		4556	

1-168. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して**新鮮凍結血漿**を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			343	91.22%	335	96.82%	265	100.00%	943	95.54%
2	いいえ			33	8.78%	11	3.18%	0	0.00%	44	4.46%
	回答施設合計			376		346		265		987	

1-169. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して**クリオプレシテート**を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3	0.87%	7	2.19%	33	13.04%	43	4.68%
2	いいえ			343	99.13%	313	97.81%	220	86.96%	876	95.32%
	回答施設合計			346		320		253		919	

1-170. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して**フィブリノゲン濃縮製剤**を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			35	10.54%	44	14.81%	53	21.99%	132	15.17%
2	いいえ			297	89.46%	253	85.19%	188	78.01%	738	84.83%
	回答施設合計			332		297		241		870	

1-171. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して使用可能なら**クリオプレシテート**と**フィブリノゲン濃縮製剤**のどちらが良いとおもいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	クリオプレシテート			27	10.93%	37	15.29%	30	14.35%	94	13.47%
2	フィブリノゲン濃縮製剤			61	24.70%	104	42.98%	105	50.24%	270	38.68%
3	どちらでも良い			159	64.37%	101	41.74%	74	35.41%	334	47.85%
	回答施設合計			247		242		209		698	

1-172. RBC10 単位以上使用した症例のうちクリオ・フィブリノゲン製剤の適応と考えられた症例がありましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	あった			59	24.08%	101	47.87%	148	74.37%	308	47.02%
2	なかった			186	75.92%	110	52.13%	51	25.63%	347	52.98%
	回答施設合計			245		211		199		655	

22) 自己血製剤使用の実績について

1-173. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、自己血(貯血式)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	5	0.82%	881	26.49%	409	89.69%	271	97.13%	1566	33.50%
2	いいえ	608	99.18%	2445	73.51%	47	10.31%	8	2.87%	3108	66.50%
	回答施設合計	613		3326		456		279		4674	

1-174. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

《全施設対象設問》

貯血式自己血採血の症例数 (人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	3	1	4	2.33	7	1.53
1～299 床	858	1	441	31.42	26959	51.14
300～499 床	389	1	541	62.56	24336	70.32
500 床以上	257	1	987	157.93	40588	130.51
全体	1507	1	987	60.98	91890	88.13

1-175. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の貯血式自己血採血の総件数は

《全施設対象設問》

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	3	2	4	2.67	8	1.15
1～299 床	859	1	1013	49.83	42808	87.51
300～499 床	391	1	1486	111.62	43645	143.42
500 床以上	264	3	1228	262.01	69170	212.45
全体	1517	1	1486	102.59	155631	153.29

1-176. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、貯血式自己血の使用総袋(本)数を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	309	1	366	14.41	4454	32.86
	300～499 床	226	1	676	18.62	4209	63.07
	500 床以上	230	1	269	24.03	5528	38.34
	全体	765	1	676	18.55	14191	45.42
(2) 貯血式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床	3	2	47	17.67	53	25.42
	1～299 床	822	1	1012	43.49	35745	82.73
	300～499 床	396	1	785	91.10	36074	108.63
	500 床以上	267	3	1194	193.68	51712	177.80
	全体	1488	1	1194	83.05	123584	125.13

1-177. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、使用せずに廃棄した貯血式自己血はありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	510	58.49%	351	85.82%	263	97.05%	1124	72.28%
2	ない	3	100.00%	362	41.51%	58	14.18%	8	2.95%	431	27.72%
	回答施設合計	3		872		409		271		1555	

1-178. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で**廃棄**した、貯血式自己血の総袋(本)数を記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)貯血式自己血(200mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	130	1	204	6.36	827	22.47
	300～499 床	114	1	115	4.72	538	11.43
	500 床以上	173	1	108	8.13	1407	15.01
	全体	417	1	204	6.65	2772	16.95
(2)貯血式自己血(400mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	479	1	120	9.92	4750	17.14
	300～499 床	338	1	236	20.01	6764	29.65
	500 床以上	258	1	550	53.09	13698	68.17
	全体	1075	1	550	23.45	25212	42.60

【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 使用総単位数	0 床	3	4	94	35.33	106	50.85
	1～299 床	857	1	2058	88.62	75944	170.92
	300～499 床	401	1	1673	190.42	76357	231.34
	500 床以上	267	6	2561	408.06	108952	369.21
	全体	1528	1	2561	171.05	261359	260.61
貯血式自己血の 使用総袋(本)	0 床	3	2	47	17.67	53	25.42
	1～299 床	857	1	1129	46.91	40199	90.47
	300～499 床	401	1	1019	100.46	40283	127.14
	500 床以上	267	3	1367	214.38	57240	192.91
	全体	1528	1	1367	90.17	137775	138.18

【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	500	1	244	20.65	10327	36.69
	300～499 床	346	1	472	40.65	14066	59.92
	500 床以上	259	1	1105	111.21	28803	139.15
	全体	1105	1	1105	48.14	53196	86.88
貯血式自己血の 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	500	1	207	11.15	5577	21.38
	300～499 床	346	1	236	21.10	7302	30.83
	500 床以上	259	1	555	58.32	15105	71.59
	全体	1105	1	555	25.32	27984	45.31

【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血 ／単位	1～299 床	857	0.0056	27.1579	1.0451	895.6824	2.63
	300～499 床	401	0.0025	5.2776	0.4984	199.8496	0.61
	500 床以上	267	0.0120	4.0522	0.5814	155.2230	0.49
	全体	1525	0.0025	27.1579	0.8202	1250.7550	2.02

1-179. 自己フィブリン糊を作製していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	0	0.00%	5	0.58%	9	2.26%	37	13.96%	51	3.35%
2	いいえ（将来作成予定）	1	33.33%	91	10.64%	51	12.78%	46	17.36%	189	12.42%
3	いいえ（今後も作成する予定がない）	2	66.67%	759	88.77%	339	84.96%	182	68.68%	1282	84.23%
	回答施設合計	3		855		399		265		1522	

1-180. 自己フィブリン糊を使用している診療科は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整形外科			5	26.32%	3	25.00%	15	42.86%	23	34.85%
2	心臓血管外科			1	5.26%	5	41.67%	14	40.00%	20	30.30%
3	脳神経外科			2	10.53%	4	33.33%	15	42.86%	21	31.82%
4	産科・婦人科			2	10.53%	5	41.67%	12	34.29%	19	28.79%
5	消化器外科			0	0.00%	2	16.67%	6	17.14%	8	12.12%
6	歯科・口腔外科			1	5.26%	0	0.00%	7	20.00%	8	12.12%
7	呼吸器外科			0	0.00%	0	0.00%	2	5.71%	2	3.03%
8	泌尿器科			1	5.26%	0	0.00%	4	11.43%	5	7.58%
9	耳鼻科			0	0.00%	0	0.00%	4	11.43%	4	6.06%
10	その他			7	36.84%	2	16.67%	5	14.29%	14	21.21%
	回答施設合計			19		12		35		66	

1-181. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

《全施設対象設問》

貯血式自己血輸血の実績（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血／単位	0 床	3	4	8	6.67	20	2.31
	1～299 床	722	1	1892	87.28	63019	170.02
	300～499 床	365	1	1568	180.63	65930	215.62
	500 床以上	252	2	1642	344.12	86717	302.73
	全体	1342	1	1892	160.72	215686	233.88
(2) MAP／単位	0 床						
	1～299 床	68	1	965	56.50	3842	127.19
	300～499 床	30	4	710	124.50	3735	177.73
	500 床以上	65	1	1642	222.54	14465	286.96
	全体	163	1	1642	135.23	22042	224.85
(3) FFP／単位	0 床						
	1～299 床	16	2	196	41.19	659	52.25
	300～499 床	23	2	698	110.13	2533	196.95
	500 床以上	60	1	970	214.30	12858	237.01
	全体	99	1	970	162.12	16050	218.25
(4) フィブリン糊 ／単位	0 床						
	1～299 床	1	30	30	30.00	30	
	300～499 床	10	8	197	53.00	530	66.20
	500 床以上	29	1	1752	179.45	5204	330.17
	全体	40	1	1752	144.10	5764	287.52
(5) 血小板糊／単位	0 床						
	1～299 床	1	30	30	30.00	30	
	300～499 床						
	500 床以上	2	3	90	46.50	93	61.52
	全体	3	3	90	41.00	123	44.53

1-182. 静脈穿刺しているのは誰ですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	1	25.00%	352	40.88%	219	53.81%	170	63.20%	742	48.15%
2	看護師	2	50.00%	365	42.39%	114	28.01%	46	17.10%	527	34.20%
3	医師及び看護師	1	25.00%	144	16.72%	74	18.18%	53	19.70%	272	17.65%
4	臨床検査技師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	4		861		407		269		1541	

1-183. 問 1-182 で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師	0	0.00%	8	1.62%	7	2.40%	38	17.19%	53	5.26%
2	担当医	2	100.00%	451	91.48%	275	94.18%	148	66.97%	876	86.90%
3	輸血部門の医師および担当医	0	0.00%	10	2.03%	3	1.03%	24	10.86%	37	3.67%
4	その他	0	0.00%	24	4.87%	7	2.40%	11	4.98%	42	4.17%
	回答施設合計	2		493		292		221		1008	

1-184. 問 1-182 で(2)又は(3)の場合、静脈穿刺している看護師は

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採血専任の看護師	0	0.00%	25	5.05%	23	12.30%	31	31.31%	79	10.08%
2	非常勤の看護師	0	0.00%	16	3.23%	16	8.56%	7	7.07%	39	4.97%
3	その他の看護業務と兼任の看護師	2	100.00%	475	95.96%	171	91.44%	75	75.76%	724	92.35%
4	看護師はいない	0	0.00%	4	0.81%	0	0.00%	2	2.02%	6	0.77%
	回答施設合計	2		495		187		99		784	

1-185. 学会認定・自己血輸血看護師制度について

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	現在申請中			2	0.36%	2	0.52%	4	1.57%	8	0.67%
2	将来取得したいと思っている			83	14.74%	91	23.64%	56	22.05%	230	19.13%
3	知ってるが制度の詳細がよくわからない			84	14.92%	27	7.01%	7	2.76%	118	9.82%
4	今後の状況を見て判断する			341	60.57%	204	52.99%	97	38.19%	642	53.41%
5	関心がない			37	6.57%	17	4.42%	11	4.33%	65	5.41%
6	知らなかったので調べてみる			26	4.62%	10	2.60%	2	0.79%	38	3.16%
7	学会認定・自己血輸血看護師がいる			34	6.04%	61	15.84%	89	35.04%	184	15.31%
	回答施設合計			563		385		254		1202	

1-186. 貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	97	11.20%	155	38.18%	203	75.46%	455	29.47%
2	薬剤部	0	0.00%	74	8.55%	5	1.23%	1	0.37%	80	5.18%
3	検査室	2	66.67%	586	67.67%	242	59.61%	64	23.79%	894	57.90%
4	病棟	1	33.33%	72	8.31%	0	0.00%	0	0.00%	73	4.73%
5	外来	0	0.00%	6	0.69%	2	0.49%	0	0.00%	8	0.52%
6	日赤血液センター	0	0.00%	10	1.15%	1	0.25%	1	0.37%	12	0.78%
7	その他	0	0.00%	21	2.42%	1	0.25%	0	0.00%	22	1.42%
	回答施設合計	3		866		406		269		1544	

1-187. 自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	A B O型確認のみ	1	33.33%	303	35.27%	187	45.95%	130	48.33%	621	40.38%
2	交差適合試験	0	0.00%	105	12.22%	59	14.50%	41	15.24%	205	13.33%
3	A B O型確認と交差適合試験	2	66.67%	302	35.16%	140	34.40%	86	31.97%	530	34.46%
4	コンピュータークロスマッチ	0	0.00%	53	6.17%	69	16.95%	63	23.42%	185	12.03%
5	未検査	0	0.00%	144	16.76%	12	2.95%	3	1.12%	159	10.34%
6	その他	0	0.00%	13	1.51%	10	2.46%	9	3.35%	32	2.08%
	回答施設合計	3		859		407		269		1538	

1-188. 自己血輸血に関するマニュアルはありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	75.00%	795	92.66%	395	98.01%	262	97.76%	1455	94.91%
2	いいえ	1	25.00%	63	7.34%	8	1.99%	6	2.24%	78	5.09%
	回答施設合計	4		858		403		268		1533	

1-189 血管迷走神経反射(VVR)に関するマニュアルはありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	はい	2	50.00%	523	62.19%	304	77.16%	230	87.12%	1059	70.46%
2	いいえ	2	50.00%	318	37.81%	90	22.84%	34	12.88%	444	29.54%
	回答施設合計	4		841		394		264		1503	

1-190. 輸血部門として自己血関連業務で関わっているものはありますか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採取場所の確保	1	33.33%	72	8.72%	54	13.37%	106	39.41%	233	15.51%
2	自己血採血補助	1	33.33%	237	28.69%	142	35.15%	129	47.96%	509	33.89%
3	自己血採取の備品管理	2	66.67%	359	43.46%	230	56.93%	191	71.00%	782	52.06%
4	自己血の保管管理	2	66.67%	717	86.80%	396	98.02%	263	97.77%	1378	91.74%
5	自己血の外観検査	2	66.67%	532	64.41%	348	86.14%	254	94.42%	1136	75.63%
6	自己血の容量確認	1	33.33%	365	44.19%	249	61.63%	196	72.86%	811	53.99%
7	自己血輸血の副作用の管理	0	0.00%	393	47.58%	324	80.20%	236	87.73%	953	63.45%
8	関わっていない	1	33.33%	70	8.47%	0	0.00%	0	0.00%	71	4.73%
	回答施設合計	3		826		404		269		1502	

1-191. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

《全施設対象設問》

血管迷走神経反射 (VVR) I 度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	61	1	17	2.48	151	2.92
300～499 床	37	1	11	2.70	100	2.55
500 床以上	89	1	30	4.40	392	4.94
全体	187	1	30	3.44	643	4.05
血管迷走神経反射 (VVR) II 度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	6	1	1	1.00	6	0.00
300～499 床	8	1	1	1.00	8	0.00
500 床以上	16	1	3	1.50	24	0.73
全体	30	1	3	1.27	38	0.58
血管迷走神経反射 (VVR) III 度の発生件数/年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
300～499 床	1	2	2	2.00	2	
500 床以上	4	1	2	1.25	5	0.50
全体	7	1	2	1.29	9	0.49

23) 血漿分画製剤の使用実績について

1-192. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、血漿分画製剤を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	153	25.04%	2351	71.01%	436	98.42%	275	99.64%	3215	69.27%
2	いいえ	458	74.96%	960	28.99%	7	1.58%	1	0.36%	1426	30.73%
	回答施設合計	611		3331		443		276		4641	

1-193. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、等張アルブミン製剤(5%)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	11	7.43%	803	34.64%	332	77.57%	261	96.31%	1407	44.45%
2	いいえ	137	92.57%	1515	65.36%	96	22.43%	10	3.69%	1758	55.55%
	回答施設合計	148		2318		428		271		3165	

1-194. 問 1-193 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、等張アルブミン製剤(5%)の総使用量をg数に換算して記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
等張(5%)アルブミン製剤(加熱人血漿たん白を除く)を使用総g数	0 床	7	20.0	175.0	83.57	585.0	60.31
	1～299 床	773	3.6	28637.5	1006.44	777975.4	2063.84
	300～499 床	321	12.5	39775.0	4920.27	1579405.5	6042.36
	500 床以上	254	76.4	90137.5	17902.25	4547171.2	16724.98
	全体	1355	3.6	90137.5	5096.04	6905137.1	10187.02

1-195. 等張アルブミン製剤(5%)について過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)使用した製剤は次のどれですか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	1	100.00%	283	52.21%	153	47.22%	136	52.92%	573	50.98%
2	輸入(採血国:海外、献血)	0	0.00%	210	38.75%	150	46.30%	137	53.31%	497	44.22%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	0	0.00%	57	10.52%	48	14.81%	43	16.73%	148	13.17%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	5	0.92%	3	0.93%	1	0.39%	9	0.80%
5	等張アルブミン製剤の使用実績なし	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	1		542		324		257		1124	

1-196. 等張アルブミン製剤(5%)の過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の使用実績

《100 床以上対象設問》

等張アルブミン製剤(5% 100mL 瓶、5% 250mL 瓶)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)	1	20.0	20.0	20.00	20.0	
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)						
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	280	5.0	70500.0	1159.09	324545.4	4449.88
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	207	10.0	28637.5	1562.97	323535.8	3053.07
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	54	12.5	7862.5	1029.70	55603.6	1365.94
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	145	12.5	39775.0	3489.29	505946.5	5103.27
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	147	12.5	37587.5	5308.57	780359.2	6194.29
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	40	462.5	22112.5	4766.25	190650.0	4968.75
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	134	10.0	87585.0	12307.73	1649236.3	13282.60
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	135	262.5	76100.0	16081.58	2171012.7	15507.02
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	37	305.0	68037.5	18025.91	666958.8	16332.67
全体	(1)国産(採血国:日本)	560	5.0	87585.0	4428.12	2479748.2	8892.02
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	489	10.0	76100.0	6697.15	3274907.7	10842.93
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	131	12.5	68037.5	6971.09	913212.4	11531.68

1-197. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、高張アルブミン製剤(20%)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	21	14.38%	544	23.59%	155	36.38%	146	53.68%	866	27.49%
2	いいえ	125	85.62%	1762	76.41%	271	63.62%	126	46.32%	2284	72.51%
	回答施設合計	146		2306		426		272		3150	

1-198. 問 1-197 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、高張アルブミン製剤(20%)の**総使用量**をg数に換算して記入してください。
《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
高張アルブミン製剤 (20%)使用総g数	0 床	17	10.0	1170.0	184.12	3130.0	297.13
	1～299 床	530	2.7	28100.0	1577.06	835839.5	2367.49
	300～499 床	148	30.0	62054.0	6181.71	914893.0	7420.25
	500 床以上	139	8.0	73790.0	12347.91	1716358.9	14472.34
	全体	834	2.7	73790.0	4160.94	3470221.4	8028.51

1-199. 高張アルブミン製剤(20%)について過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に使用した製剤は次のどれですか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産（採血国：日本）	3	75.00%	267	86.97%	114	76.00%	123	84.25%	507	83.53%
2	輸入（採血国：海外、献血）	0	0.00%	5	1.63%	4	2.67%	4	2.74%	13	2.14%
3	輸入（採血国：海外、非献血）	1	25.00%	36	11.73%	37	24.67%	37	25.34%	111	18.29%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	3	0.98%	2	1.33%	2	1.37%	7	1.15%
5	高張アルブミン製剤（20%） の使用実績なし	0	0.00%	1	0.33%	0	0.00%	1	0.68%	2	0.33%
	回答施設合計	4		307		150		146		607	

1-200. 高張アルブミン製剤(20%)の過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の使用実績

《100 床以上対象設問》

高張アルブミン製剤(20%)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)	2	330.0	1170.0	750.00	1500.0	593.97
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	1	110.0	110.0	110.00	110.0	
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	262	8.0	28100.0	2082.31	545565.3	2759.63
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	2	1010.0	5570.0	3290.00	6580.0	3224.41
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	33	2.7	13970.0	3060.38	100992.7	3616.75
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	109	30.0	35590.0	5877.30	640625.8	6009.61
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	5	740.0	23200.0	7362.00	36810.0	9012.31
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	33	30.0	62054.0	6921.43	228407.2	10827.28
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	118	8.0	73790.0	10067.80	1187999.9	12573.78
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	7	120.0	11730.0	5265.71	36860.0	5047.85
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	33	30.0	55740.0	14084.18	464778.0	12057.46
全体	(1)国産(採血国:日本)	491	8.0	73790.0	4838.47	2375691.0	7792.50
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	14	120.0	23200.0	5732.14	80250.0	6293.48
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	100	2.7	62054.0	7942.88	794287.9	10516.58

1-201. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、高張アルブミン製剤(25%)を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	110	74.32%	1651	71.29%	302	70.89%	203	75.19%	2266	71.71%
2	いいえ	38	25.68%	665	28.71%	124	29.11%	67	24.81%	894	28.29%
	回答施設合計	148		2316		426		270		3160	

1-202. 問 1-201 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、高張アルブミン製剤(25%)の**総使用量**をg数に換算して記入してください。
《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
高張アルブミン製剤 (25%)使用総g数	0 床	107	12.5	9287.5	404.57	43289.5	986.46
	1～299 床	1610	0.6	23737.5	1905.86	3068437.3	2816.31
	300～499 床	291	25.0	50325.0	8578.63	2496382.2	7539.97
	500 床以上	198	25.0	138850.0	24231.79	4797894.8	21058.77
	全体	2206	0.6	138850.0	4717.14	10406003.8	9786.19

1-203. 高張アルブミン製剤(25%)について過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に使用した製剤は次のどれですか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産（採血国：日本）	8	50.00%	616	75.86%	222	74.75%	167	83.50%	1013	76.45%
2	輸入（採血国：海外、献血）	5	31.25%	97	11.95%	50	16.84%	51	25.50%	203	15.32%
3	輸入（採血国：海外、非献血）	1	6.25%	126	15.52%	56	18.86%	37	18.50%	220	16.60%
4	使用実績はあるが詳細は不明	2	12.50%	2	0.25%	2	0.67%	0	0.00%	6	0.45%
5	高張アルブミン製剤（25%） の使用実績なし	0	0.00%	0	0.00%	1	0.34%	0	0.00%	1	0.08%
	回答施設合計	16		812		297		200		1325	

1-204. 高張アルブミン製剤(25%)の過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の使用実績

《100 床以上対象設問》

高張アルブミン製剤(25%)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)	8	87.5	800.0	214.06	1712.5	247.26
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	5	25.0	750.0	310.00	1550.0	298.35
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	1	25.0	25.0	25.00	25.0	
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	614	1.1	21900.0	2527.20	1551698.4	3048.99
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	94	25.0	18875.0	2757.20	259177.2	3336.08
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	123	25.0	23737.5	3688.83	453726.5	4380.37
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	212	25.0	50325.0	6601.03	1399418.2	6061.69
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	47	25.0	33012.5	9747.11	458114.0	7861.97
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	49	187.5	39962.5	9887.59	484491.7	8941.91
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	164	25.0	138850.0	19760.38	3240702.8	18213.89
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	44	62.5	68825.0	18377.68	808617.8	16127.10
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	34	111.3	70062.5	19698.24	669740.2	17328.71
全体	(1)国産(採血国:日本)	998	1.1	138850.0	6205.94	6193531.9	10325.05
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	190	25.0	68825.0	8039.26	1527459.0	10989.05
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	207	25.0	70062.5	7768.04	1607983.4	10624.72

1-205. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	2.05%	222	9.84%	62	15.54%	31	12.11%	318	10.41%
2	いいえ	143	97.95%	2033	90.16%	337	84.46%	225	87.89%	2738	89.59%
	回答施設合計	146		2255		399		256		3056	

1-206. 問 1-205 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、加熱人血漿蛋白の総使用量をg数に換算して記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白 使用総量(g)	0 床	3	33.0	149.6	108.53	325.6	65.50
	1～299 床	216	11.0	14912.5	655.52	141591.6	1428.21
	300～499 床	59	4.4	31447.5	2769.25	163385.5	4552.40
	500 床以上	28	13.2	108837.0	12459.49	348865.7	26382.15
	全体	306	4.4	108837.0	2137.81	654168.4	8857.07

1-207. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤を使用しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	11	7.64%	1345	58.86%	367	92.21%	249	96.89%	1972	63.94%
2	いいえ	133	92.36%	940	41.14%	31	7.79%	8	3.11%	1112	36.06%
	回答施設合計	144		2285		398		257		3084	

1-208. 問 1-207 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で使用した、免疫グロブリン製剤の総使用量をg数に換算して記入してください。

《全施設対象設問》

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤 使用総量(g)	0 床	11	0.6	180	44.28	487.1	61.57
	1～299 床	1315	0.1	46250	440.49	579242.7	1761.89
	300～499 床	348	2.5	16337.5	1834.44	638385.2	2175.72
	500 床以上	227	60	32645.5	8118.80	1842967.6	7008.87
	全体	1901	0.1	46250	1610.25	3061082.6	3858.25

1-209. 免疫グロブリン製剤(静注用)について過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に使用した製剤は次のどれですか

複数回答

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産（採血国：日本）	3	100.00%	798	96.03%	334	96.81%	228	98.28%	1363	96.60%
2	輸入（採血国：海外、献血）	0	0.00%	50	6.02%	43	12.46%	62	26.72%	155	10.99%
3	輸入（採血国：海外、非献血）	0	0.00%	16	1.93%	9	2.61%	26	11.21%	51	3.61%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	5	0.60%	4	1.16%	1	0.43%	10	0.71%
5	免疫グロブリン製剤（静注用） の使用実績なし	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	3		831		345		232		1411	

1-210. 免疫グロブリン製剤(静注用)の過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)の使用実績

《100 床以上対象設問》

高張アルブミン製剤(25%)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産（採血国：日本）	3	10.0	15.0	11.67	35.0	2.89
	(2)輸入（採血国：海外、献血）						
	(3)輸入（採血国：海外、非献血）						
1～299 床	(1)国産（採血国：日本）	795	0.2	46250.0	584.26	464482.9	2122.44
	(2)輸入（採血国：海外、献血）	51	5.0	1465.0	310.67	15844.0	364.10
	(3)輸入（採血国：海外、非献血）	13	5.0	292.5	125.19	1627.5	89.67
300～499 床	(1)国産（採血国：日本）	334	2.5	16337.5	1795.44	599677.6	2161.65
	(2)輸入（採血国：海外、献血）	43	10.0	2982.5	455.91	19604.0	607.07
	(3)輸入（採血国：海外、非献血）	11	1.4	2089.0	354.81	3902.9	605.67
500 床以上	(1)国産（採血国：日本）	224	60	32645.5	7764.19	1739179.2	6729.28
	(2)輸入（採血国：海外、献血）	65	2.5	3460.0	560.80	36452.0	649.98
	(3)輸入（採血国：海外、非献血）	23	1.6	9412.5	1105.78	25432.9	2033.70
全体	(1)国産（採血国：日本）	1356	0.2	46250.0	2067.39	2803374.7	4233.64
	(2)輸入（採血国：海外、献血）	159	2.5	3460.0	452.20	71900.0	567.77
	(3)輸入（採血国：海外、非献血）	47	1.4	9412.5	658.79	30963.3	1504.11

1-211. 免疫グロブリン製剤(静注用)について過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)に使用した製剤の適応疾患はどれですか 複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	重症感染症	9	81.82%	1082	85.87%	284	87.38%	193	95.07%	1568	87.16%
2	低・無ガンマグロブリン血症	2	18.18%	177	14.05%	113	34.77%	149	73.40%	441	24.51%
3	特発性血小板減少性紫斑病	0	0.00%	134	10.63%	125	38.46%	149	73.40%	408	22.68%
4	川崎病	0	0.00%	184	14.60%	198	60.92%	167	82.27%	549	30.52%
5	ギラン・バレー症候群	0	0.00%	146	11.59%	131	40.31%	150	73.89%	427	23.74%
6	チャーグ・ストラウス症候群	0	0.00%	21	1.67%	28	8.62%	42	20.69%	91	5.06%
7	多発性筋炎	0	0.00%	43	3.41%	51	15.69%	108	53.20%	202	11.23%
8	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎	0	0.00%	102	8.10%	73	22.46%	121	59.61%	296	16.45%
9	重症筋無力症	0	0.00%	40	3.17%	45	13.85%	110	54.19%	195	10.84%
10	スティーブンス・ジョンソン症候群	0	0.00%	11	0.87%	18	5.54%	50	24.63%	79	4.39%
11	天疱瘡	0	0.00%	16	1.27%	37	11.38%	82	40.39%	135	7.50%
12	血清 IgG2 値の低下を伴う急性中耳炎および呼吸器感染症	0	0.00%	11	0.87%	5	1.54%	19	9.36%	35	1.95%
13	その他	2	18.18%	122	9.68%	66	20.31%	56	27.59%	246	13.67%
	回答施設合計	11		1260		325		203		1799	

【特別集計：病床数あたりの血漿分画製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血漿分画製剤使用量 (g) (計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤 (5%)	1～299 床	773	0.0255	265.7895	8.1316	6285.7403	19.89
	300～499 床	321	0.0417	116.6422	12.8148	4113.5572	15.79
	500 床以上	254	0.1528	169.2000	24.3680	6189.4623	19.96
	全体	1348	0.0255	265.7895	12.3062	16588.7598	19.96
(2) 高張アルブミン製剤 (20%)	1～299 床	530	0.0175	153.8462	13.2934	7045.7113	18.70
	300～499 床	148	0.0855	166.8118	16.3620	2421.5702	19.25
	500 床以上	139	0.0123	98.9142	17.9187	2490.7050	20.16
	全体	817	0.0123	166.8118	14.6365	11957.9865	19.12
(3) 高張アルブミン製剤 (25%)	1～299 床	1610	0.0064	589.2857	20.1718	32476.5291	34.08
	300～499 床	291	0.0648	167.1927	23.0503	6707.6324	21.00
	500 床以上	198	0.0413	110.0858	32.9278	6519.6990	23.43
	全体	2099	0.0064	589.2857	21.7741	45703.8605	31.89
(4) 加熱人血漿蛋白	1～299 床	216	0.0373	83.4286	5.5015	1188.3321	11.14
	300～499 床	59	0.0116	101.4435	7.9021	466.2247	14.14
	500 床以上	28	0.0215	121.2312	16.1808	453.0634	29.07
	全体	303	0.0116	121.2312	6.9558	2107.6202	14.55
(5) 免疫グロブリン製剤	1～299 床	1315	0.0014	312.5781	3.3127	4356.1775	12.19
	300～499 床	348	0.0076	36.9609	4.7759	1662.0111	5.50
	500 床以上	227	0.1068	49.1931	11.0573	2510.0084	8.04
	全体	1890	0.0014	312.5781	4.5123	8528.1970	11.08

24) インフォームド・コンセントの実施について

1-212. 輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか
 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	539	90.28%	3058	94.27%	427	97.05%	271	98.55%	4295	94.27%
2	ほぼ行っている	43	7.20%	160	4.93%	13	2.95%	4	1.45%	220	4.83%
3	あまり行っていない	3	0.50%	5	0.15%	0	0.00%	0	0.00%	8	0.18%
4	全く行っていない	3	0.50%	3	0.09%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.13%
5	輸血用血液製剤の使用実績なし	9	1.51%	18	0.55%	0	0.00%	0	0.00%	27	0.59%
	回答施設合計	597		3244		440		275		4556	

1-213. 輸血用血液製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書(輸血同意書)がありますか
 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	560	94.28%	3180	98.33%	440	99.77%	275	100.00%	4455	98.04%
2	いいえ	29	4.88%	41	1.27%	1	0.23%	0	0.00%	71	1.56%
3	作成中	5	0.84%	13	0.40%	0	0.00%	0	0.00%	18	0.40%
	回答施設合計	594		3234		441		275		4544	

1-214. 血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか
 《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	241	45.73%	2355	76.34%	400	90.09%	251	92.28%	3247	75.02%
2	ほぼ行っている	41	7.78%	244	7.91%	36	8.11%	19	6.99%	340	7.86%
3	あまり行っていない	16	3.04%	93	3.01%	5	1.13%	1	0.37%	115	2.66%
4	全く行っていない	14	2.66%	72	2.33%	1	0.23%	1	0.37%	88	2.03%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	215	40.80%	321	10.41%	2	0.45%	0	0.00%	538	12.43%
	回答施設合計	527		3085		444		272		4328	

1-215. 血漿分画製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書がありますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血漿分画製剤単独の同意書がある	105	22.29%	1231	41.59%	231	52.62%	160	59.48%	1727	41.73%
2	輸血同意書にその内容が含まれている	211	44.80%	1320	44.59%	201	45.79%	108	40.15%	1840	44.46%
3	血漿分画製剤用の同意書はない	141	29.94%	355	11.99%	5	1.14%	1	0.37%	502	12.13%
4	作成中	14	2.97%	54	1.82%	2	0.46%	0	0.00%	70	1.69%
	回答施設合計	471		2960		439		269		4139	

1-216. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の採血国について情報提供していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	40	9.71%	359	13.19%	75	18.89%	44	17.81%	518	13.71%
2	採血国が日本の場合行っている	6	1.46%	34	1.25%	3	0.76%	1	0.40%	44	1.16%
3	採血国が外国の場合行っている	6	1.46%	65	2.39%	6	1.51%	4	1.62%	81	2.14%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	5	1.21%	51	1.87%	5	1.26%	4	1.62%	65	1.72%
5	全く行っていない	355	86.17%	2213	81.30%	308	77.58%	194	78.54%	3070	81.26%
	回答施設合計	412		2722		397		247		3778	

1-217. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の採血国の情報を含んでいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	20	5.14%	268	9.82%	71	17.36%	43	16.60%	402	10.62%
2	含んでいない	369	94.86%	2461	90.18%	338	82.64%	216	83.40%	3384	89.38%
	回答施設合計	389		2729		409		259		3786	

1-218. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の献血・非献血の別について情報提供していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	19	4.52%	331	12.29%	77	19.64%	46	18.55%	473	12.60%
2	献血由来の場合行っている	10	2.38%	56	2.08%	7	1.79%	6	2.42%	79	2.10%
3	非献血の場合行っている	4	0.95%	29	1.08%	9	2.30%	2	0.81%	44	1.17%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	250	59.52%	53	1.97%	7	1.79%	6	2.42%	66	1.76%
5	全く行っていない	137	32.62%	1978	73.45%	290	73.98%	187	75.40%	2705	72.08%
6	血漿分画製剤の使用実績なし	19	4.52%	246	9.13%	2	0.51%	1	0.40%	386	10.29%
	回答施設合計	420		2693		392		248		3753	

1-219. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の献血・非献血の別についての情報を含んでいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	21	5.54%	323	11.97%	83	20.05%	55	21.24%	482	12.85%
2	含んでいない	358	94.46%	2376	88.03%	331	79.95%	204	78.76%	3269	87.15%
	回答施設合計	279		2699		414		259		3751	

25) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査

1-220. 過去1年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で輸血部または関連する部門で下記の採血、細胞処理、凍結、保存を行っていますか

《全施設対象設問》

- (1) 血縁および非血縁末梢血幹細胞 (2) 自家末梢血幹細胞
 (3) ドナーリンパ球(アフエレーシス法) (4) 顆粒球採取(アフエレーシス法)
 (5) 自己リンパ球(アフエレーシス法)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	26	0.80%	72	16.48%	182	65.70%	280	6.16%
2	いいえ	591	100.00%	3217	99.20%	365	83.52%	95	34.30%	4268	93.84%
	回答施設合計	591		3243		437		277		4548	

1-221. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で輸血部または関連する部門で成分採血(アフエレーシス)を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採取した			19	79.17%	64	92.75%	172	95.56%	255	93.41%
2	採取していない			5	20.83%	5	7.25%	8	4.44%	18	6.59%
	回答施設合計			24		69		180		273	

成分採血の症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 血縁および非血縁 末梢血幹細胞採取 症例数	0 床						
	1～299 床	4	1	16	6.50	26	6.56
	300～499 床	22	1	16	6.14	135	4.73
	500 床以上	109	1	106	8.13	886	11.76
	全体	135	1	106	7.76	1047	10.79
(2) 自家末梢血幹細胞 採取症例数	0 床						
	1～299 床	17	1	18	7.00	119	6.21
	300～499 床	60	1	42	7.13	428	7.71
	500 床以上	161	1	70	13.51	2175	11.96
	全体	238	1	70	11.44	2722	11.09
(3) ドナーリンパ球採 取（アフェレーシス 法）症例数	0 床						
	1～299 床	2	2	12	7.00	14	7.07
	300～499 床	7	1	3	1.71	12	0.76
	500 床以上	43	1	11	2.84	122	2.78
	全体	52	1	12	2.85	148	2.87
(4) 顆粒球採取（アフ ェレーシス法） 症例数	0 床						
	1～299 床	1	5	5	5.00	5	
	300～499 床						
	500 床以上	10	1	54	8.40	84	16.13
	全体	11	1	54	8.09	89	15.34
(5) 自己リンパ球（アフ ェレーシス法）採取 症例数	0 床						
	1～299 床	2	3	6	4.50	9	2.12
	300～499 床						
	500 床以上	4	2	35	18.00	72	17.42
	全体	6	2	35	13.50	81	15.22

1-222. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)で輸血部または関連する部門で細胞の凍結処理・保管管理を行いましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			19	90.48%	64	92.75%	166	93.79%	249	93.26%
2	いいえ			2	9.52%	5	7.25%	11	6.21%	18	6.74%
	回答施設合計			21		69		177		267	

凍結処理・保管管理の症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	16	1	16	5.88	94	4.87
300～499 床	53	1	42	8.92	473	10.39
500 床以上	152	1	73	16.57	2518	13.47
全体	221	1	73	13.96	3085	12.93

1-223.標準作業手順書(SOP)を作成・使用していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			15	75.00%	46	73.02%	134	78.36%	195	76.77%
2	いいえ			5	25.00%	17	26.98%	37	21.64%	59	23.23%
	回答施設合計			20		63		171		254	

1-224. 作業工程の記録をしていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			12	60.00%	37	58.73%	129	75.00%	178	69.80%
2	いいえ			8	40.00%	26	41.27%	43	25.00%	77	30.20%
	回答施設合計			20		63		172		255	

1-225. 特定の項目を定めたラベルを貼付して製剤を扱っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			11	55.00%	41	64.06%	132	77.19%	184	72.16%
2	いいえ			9	45.00%	23	35.94%	39	22.81%	71	27.84%
	回答施設合計			20		64		171		255	

1-226. 輸血製剤に準じた照合を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			11	57.89%	40	63.49%	124	72.09%	175	68.90%
2	いいえ			8	42.11%	23	36.51%	48	27.91%	79	31.10%
	回答施設合計			19		63				254	

1-227. 自施設でフローサイトメトリーにより CD34 陽性細胞数を測定していますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施している			8	44.44%	29	42.03%	140	78.21%	177	66.54%
2	実施していない			10	55.56%	40	57.97%	39	21.79%	89	33.46%
	回答施設合計			18		69		179		266	

1-228. CD34 陽性細胞数測定でサンプル調整は何を用いていますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）を用いたキット製品を使用			6	85.71%	22	81.48%	112	81.75%	140	81.87%
2	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）の試薬を使用外部検査業者			0	0.00%	3	11.11%	0	0.00%	3	1.75%
3	デュアル・プラットフォーム法			0	0.00%	2	7.41%	20	14.60%	22	12.87%
4	その他			1	14.29%	0	0.00%	5	3.65%	6	3.51%
	回答施設合計			7		27		137		171	

1-229. CD34 陽性細胞数測定で測定・解析は何を用いていますか

《100 床以上対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自動測定・解析プログラム			3	42.86%	20	74.07%	87	63.50%	110	64.33%
2	施設で ISHAGE 法に基づき独自に作成した測定・解析方法			2	28.57%	4	14.81%	37	27.01%	43	25.15%
3	施設で独自に作成した測定・解析方法（非 ISHAGE 法）			1	14.29%	2	7.41%	11	8.03%	14	8.19%
4	その他			1	14.29%	1	3.70%	2	1.46%	4	2.34%
	回答施設合計			7		27		137		171	

1-230. 開放系細胞処理の場合は、細胞治療専用のクリーンベンチを用いて処理していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			15	71.43%	52	83.87%	158	93.49%	225	89.29%
2	いいえ			6	28.57%	10	16.13%	11	6.51%	27	10.71%
	回答施設合計			21		62		169		252	

1-231. 凍害保護液および添加試薬は、どれですか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	CP1			15	75.00%	59	95.16%	158	91.86%	232	91.34%
2	DMSO			2	10.00%	5	8.06%	11	6.40%	18	7.09%
3	CryoSure・DMSO			1	5.00%	0	0.00%	2	1.16%	3	1.18%
4	CryoSure・Dex40			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	Cryoserv			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	AB 血清			1	5.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.39%
7	アルブミン			11	55.00%	26	41.94%	102	59.30%	139	54.72%
8	その他			3	15.00%	2	3.23%	9	5.23%	14	5.51%
	回答施設合計			20		62		172		254	

1-232. 凍結方法はどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	-80 度コントロール法（簡易法）			18	90.00%	51	85.00%	139	81.76%	208	83.20%
2	プログラムフリーザー			1	5.00%	5	8.33%	20	11.76%	26	10.40%
3	その他			1	5.00%	4	6.67%	11	6.47%	16	6.40%
	回答施設合計			20		60		170		250	

1-233. 細胞治療専用の冷凍庫またはタンクに保存していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			14	70.00%	57	89.06%	160	95.24%	231	91.67%
2	いいえ			6	30.00%	7	10.94%	8	4.76%	21	8.33%
	回答施設合計			20		64		168		252	

1-234. 凍結保存温度はどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	－80℃			13	65.00%	42	66.67%	95	55.88%	150	59.29%
2	－135℃			1	5.00%	2	3.17%	17	10.00%	20	7.91%
3	－150℃			1	5.00%	4	6.35%	26	15.29%	31	12.25%
4	液体窒素タンク			3	15.00%	15	23.81%	27	15.88%	45	17.79%
5	気相式窒素タンク			1	5.00%	0	0.00%	2	1.18%	3	1.19%
6	その他			1	5.00%	0	0.00%	3	1.76%	4	1.58%
	回答施設合計			20		63		170		253	

1-235. 処理後に無菌検査を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3	17.65%	8	13.11%	9	5.42%	20	8.20%
2	いいえ			14	82.35%	53	86.89%	157	94.58%	224	91.80%
	回答施設合計			17		61		166		244	

1-236. 解凍後に無菌検査を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			0	0.00%	2	3.33%	6	3.55%	8	3.24%
2	いいえ			18	100.00%	58	96.67%	163	96.45%	239	96.76%
	回答施設合計			18		60		169		247	

1-237. 保存期間を定めていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			4	22.22%	16	26.23%	69	40.59%	89	35.74%
2	いいえ			14	77.78%	45	73.77%	101	59.41%	160	64.26%
	回答施設合計			18		61		170		249	

保存期間／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	3	2.0	5.0	4.00	12.0	1.73
300～499 床	16	1.0	10.0	3.19	51.0	2.48
500 床以上	63	0.5	10.0	2.61	164.7	2.06
全体	82	0.5	10.0	2.78	227.7	2.14

1-238. 検体保存を行っていますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			13	68.42%	37	62.71%	121	70.76%	171	68.67%
2	いいえ			6	31.58%	22	37.29%	50	29.24%	78	31.33%
	回答施設合計			19		59		171		249	

1-239. 「末梢血幹細胞動員・採取に関するガイドライン」(改訂第 3 版)を遵守していますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			13	72.22%	53	92.98%	153	94.44%	219	92.41%
2	いいえ			5	27.78%	4	7.02%	9	5.56%	18	7.59%
	回答施設合計			18		57		162		237	

1-240. 成分採血における血管穿刺を行う職種は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			2	9.09%	4	6.15%	28	16.09%	34	13.03%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	2	1.15%	2	0.77%
3	診療科医師			15	68.18%	54	83.08%	138	79.31%	207	79.31%
4	診療科看護師			2	9.09%	1	1.54%	1	0.57%	4	1.53%
5	臨床工学技士			1	4.55%	4	6.15%	3	1.72%	8	3.07%
6	検査技師			0	0.00%	0	0.00%	1	0.57%	1	0.38%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
8	その他			2	9.09%	2	3.08%	1	0.57%	5	1.92%
	回答施設合計			22		65		174		261	

1-241. 成分採血のオペレータの主な職種は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			1	5.00%	3	4.84%	13	7.47%	17	6.64%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	4	2.30%	4	1.56%
3	診療科医師			6	30.00%	16	25.81%	19	10.92%	41	16.02%
4	診療科看護師			1	5.00%	1	1.61%	0	0.00%	2	0.78%
5	臨床工学技士			11	55.00%	36	58.06%	92	52.87%	139	54.30%
6	検査技師			0	0.00%	4	6.45%	44	25.29%	48	18.75%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	1	0.57%	1	0.39%
8	その他			1	5.00%	2	3.23%	1	0.57%	4	1.56%
	回答施設合計			20		62		174		256	

1-242. 細胞の処理・凍結処理を行う主な職種は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			1	4.76%	3	4.76%	15	8.93%	19	7.54%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師			7	33.33%	35	55.56%	52	30.95%	94	37.30%
4	診療科看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	臨床工学技士			0	0.00%	0	0.00%	5	2.98%	5	1.98%
6	検査技師			11	52.38%	23	36.51%	91	54.17%	125	49.60%
7	薬剤師			0	0.00%	2	3.17%	3	1.79%	5	1.98%
8	その他			2	9.52%	0	0.00%	2	1.19%	4	1.59%
	回答施設合計			21		63		168		252	

1-243. 細胞の保管管理を行う主な職種は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			0	0.00%	2	3.13%	10	5.92%	12	4.72%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師			3	14.29%	20	31.25%	26	15.38%	49	19.29%
4	診療科看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	臨床工学技士			1	4.76%	0	0.00%	2	1.18%	3	1.18%
6	検査技師			15	71.43%	40	62.50%	126	74.56%	181	71.26%
7	薬剤師			0	0.00%	2	3.13%	2	1.18%	4	1.57%
8	その他			2	9.52%	0	0.00%	3	1.78%	5	1.97%
	回答施設合計			21		64		169		254	

1-244. 細胞の払い出しを行う職種は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			0	0.00%	2	3.13%	10	5.88%	12	4.71%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師			4	19.05%	27	42.19%	28	16.47%	59	23.14%
4	診療科看護師			0	0.00%	0	0.00%	1	0.59%	1	0.39%
5	臨床工学技士			0	0.00%	0	0.00%	1	0.59%	1	0.39%
6	検査技師			15	71.43%	35	54.69%	125	73.53%	175	68.63%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	3	1.76%	3	1.18%
8	その他			2	9.52%	0	0.00%	2	1.18%	4	1.57%
	回答施設合計			21		64		170		255	

1-245. 成分採血を行う場所は下記のどれですか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部問			0	0.00%	7	11.29%	64	36.57%	71	27.73%
2	外来			1	5.26%	3	4.84%	4	2.29%	8	3.13%
3	病棟			14	73.68%	38	61.29%	65	37.14%	117	45.70%
4	その他			4	21.05%	14	22.58%	42	24.00%	60	23.44%
	回答施設合計			19		62		175		256	

1-246. 成分採血時に輸血部看護師もしくは学会認定・アフエーシスナースはどこにいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			3	15.79%	11	21.15%	57	34.34%	71	29.96%
2	連絡がつく院内			6	31.58%	7	13.46%	25	15.06%	38	16.03%
3	不在			8	42.11%	29	55.77%	72	43.37%	109	45.99%
4	その他			2	10.53%	5	9.62%	12	7.23%	19	8.02%
	回答施設合計			19		52		166		237	

1-247. 成分採血時に診療科医師はどこにいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			6	31.58%	27	44.26%	67	38.95%	100	39.68%
2	連絡がつく院内			12	63.16%	33	54.10%	105	61.05%	150	59.52%
3	不在			0	0.00%	1	1.64%	0	0.00%	1	0.40%
4	その他			1	5.26%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.40%
	回答施設合計			19		61		172		252	

1-248. 成分採血時に輸血部医師はどこにいますか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			2	11.11%	2	3.77%	32	18.82%	36	14.94%
2	連絡がつく院内			8	44.44%	25	47.17%	105	61.76%	138	57.26%
3	不在			6	33.33%	21	39.62%	26	15.29%	53	21.99%
4	その他			2	11.11%	5	9.43%	7	4.12%	14	5.81%
	回答施設合計			18		53		170		241	

1-249. アフェレーシスの機器はどれですか

複数回答

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	COBE Spectra			9	50.00%	22	39.29%	81	46.02%	112	44.80%
2	Spectra Optia			6	33.33%	21	37.50%	73	41.48%	100	40.00%
3	CS3000			1	5.56%	1	1.79%	1	0.57%	3	1.20%
4	COM.TEC (Fresenius)			1	5.56%	13	23.21%	37	21.02%	51	20.40%
5	Hemonetics CCS			2	11.11%	0	0.00%	2	1.14%	4	1.60%
6	その他			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			18		56		176		250	

1-250. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)細胞採取時に合併症および副作用が発生しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発生した			1	4.76%	6	10.17%	40	24.39%	47	19.26%
2	発生していない			20	95.24%	53	89.83%	124	75.61%	197	80.74%
	回答施設合計			21		59		164		244	

副作用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	1	1	1.00	1	
300～499 床	4	1	10	3.75	15	4.27
500 床以上	39	1	31	5.23	204	5.98
全体	44	1	31	5.00	220	5.78

1-251. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)細胞採取時に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			0	0.00%	4	6.90%	10	6.13%	14	5.79%
2	していない			21	100.00%	54	93.10%	153	93.87%	228	94.21%
	回答施設合計			21		58		163		242	

血管迷走神経反射 (VVR) 症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	4	1	2	1.50	6	0.58
500 床以上	8	1	2	1.25	10	0.46
全体	12	1	2	1.33	16	0.49

1-252. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)細胞採取時にクエン酸中毒を経験しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			3	14.29%	13	22.81%	44	26.99%	60	24.90%
2	していない			18	85.71%	44	77.19%	119	73.01%	181	75.10%
	回答施設合計			21		57		163		241	

クエン酸中毒症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	3	1	2	1.67	5	0.58
300～499 床	11	1	8	3.00	33	2.37
500 床以上	40	1	31	5.38	215	6.05
全体	54	1	31	4.69	253	5.43

1-253. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)細胞採取時に穿刺部血腫を経験しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			0	0.00%	1	1.72%	7	4.35%	8	3.36%
2	していない			19	100.00%	57	98.28%	154	95.65%	230	96.64%
	回答施設合計			19		58		161		238	

穿刺部血腫症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	1	1	1	1.00	1	
500 床以上	7	1	2	1.14	8	0.38
全体	8	1	2	1.13	9	0.35

1-254. 過去 1 年間(平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月)細胞採取時に神経損傷を経験しましたか

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	していない			19	100.00%	57	100.00%	161	100.00%	237	100.00%
	回答施設合計			19		57		161		237	

神経損傷症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上						
全体						

1-255. 院内調製細胞製剤の取り扱い防止策をどのように講じていますか。

《全施設対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理システムを使っている			4	21.05%	19	33.33%	80	47.90%	103	42.39%
2	複数の担当でダブルチェックしている			10	52.63%	33	57.89%	77	46.11%	120	49.38%
3	担当者 1 人でチェックしている			3	15.79%	4	7.02%	10	5.99%	17	7.00%
4	特に気にしていない			2	10.53%	1	1.75%	0	0.00%	3	1.23%
	回答施設合計			19		57		167		243	

26) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)

1-256. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」をご存知ですか
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	332	84.91%	570	86.23%					902	85.74%
2	知らない	59	15.09%	91	13.77%					150	14.26%
	回答施設合計	391		661						1052	

1-257. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	84	21.88%	140	21.18%					224	21.44%
2	内容まで十分知らせていない	215	55.99%	399	60.36%					614	58.76%
3	全くしていない	69	17.97%	99	14.98%					168	16.08%
4	その他	16	4.17%	23	3.48%					39	3.73%
	回答施設合計	384		661						1045	

1-258. 血液製剤の使用に当たり、「血液製剤の使用指針」に記載されている国の使用基準を遵守していますか
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	254	68.46%	451	70.03%					705	69.46%
2	必要性は周知しているができていない	85	22.91%	136	21.12%					221	21.77%
3	その他	32	8.63%	57	8.85%					89	8.77%
	回答施設合計	371		644						1015	

1-259. 血液型検査・交差適合試験・不規則抗体スクリーニング検査の実施状況を回答してください

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内のスタッフ（医師、看護師、検査技師など）が実施	53	13.59%	120	18.26%					173	16.52%
2	院外の検査機関に委託	319	81.79%	512	77.93%					831	79.37%
3	その他	18	4.62%	25	3.81%					43	4.11%
	回答施設合計	390		657						1047	

1-260. 貴院で赤血球輸血を行っている患者の主な病態は

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液疾患に伴う慢性貧血	130	33.59%	219	33.44%					349	33.49%
2	腎疾患（透析、腎性貧血）	260	67.18%	262	40.00%					522	50.10%
3	急性出血（吐血、下血、喀血、血尿など）	97	25.06%	252	38.47%					349	33.49%
4	外科的出血（産科、手術、外傷など）	5	1.29%	212	32.37%					217	20.83%
5	その他	57	14.73%	91	13.89%					148	14.20%
	回答施設合計	387		655						1042	